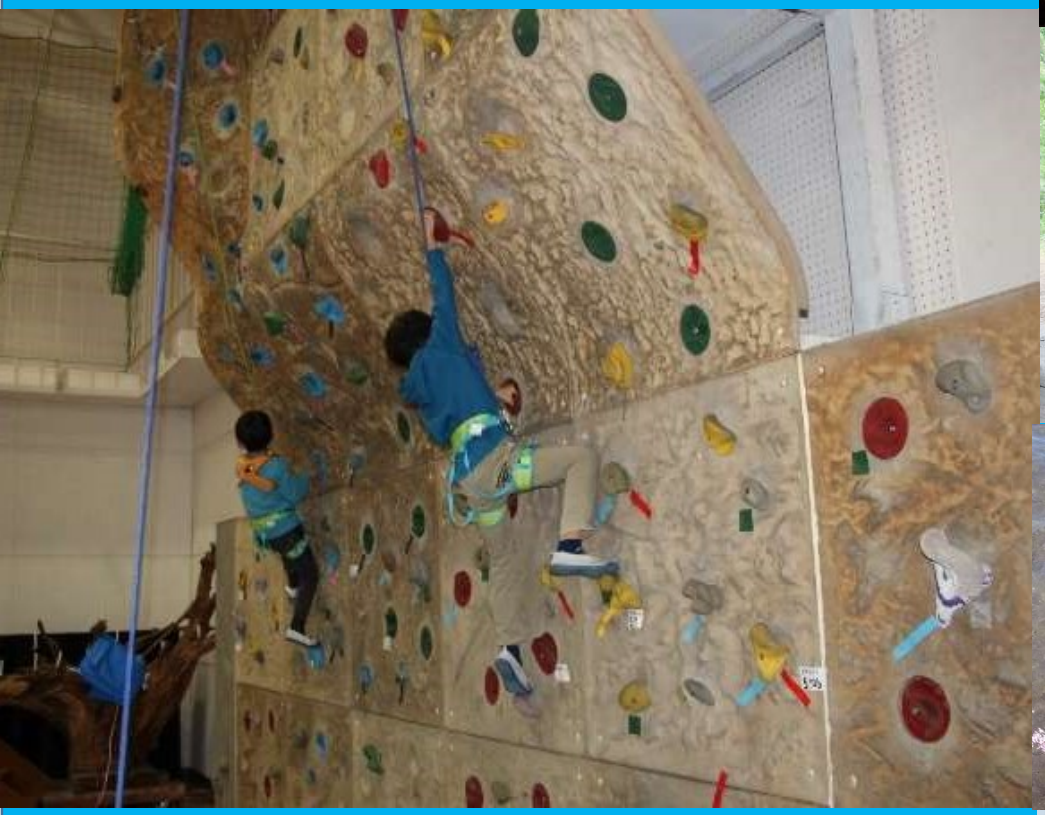
令和５年度

利用案内



独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立大隅青少年自然の家

目　　次

１．国立大隅青少年自然の家「おおすみくん家」とは ・・・・・・・・・・・・・・・・１
キャッチフレーズ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

２．利用について
（１）利用にあたって ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
（２）利用の申込と流れについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
（３）プログラムの検討について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
（４）事前打合せ・事前踏査・下見について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
（５）利用申込書類の提出について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
（６）送迎バスについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６
（７）他団体との調整について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６

３．利用日の手続き等の流れ
（１）利用日当日の手続きについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（２）入所手続き ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（３）団体代表打合せ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７

４．自然の家での生活について
（１）「出会いのつどい」と「別れのつどい」 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
（２）標準生活時間について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
（３）「朝のつどい」と「夕べのつどい」 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９
（４）食事について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
（５）入浴について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
（６）シーツ、枕カバーの使用について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
（７）洗濯・乾燥室について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
（８）貴重品について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
（９）宿泊室等の清掃・点検 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
(10) ゴミについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
(11) 服装・携行品 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
(12) 健康と衛生管理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
(13) その他 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

５．経費について
（１）シーツ等洗濯代 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
（２）施設使用料 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
（３）講師室使用料 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
（４）レストラン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
（５）弁当 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
（６）おにぎり・飲物 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
（７）野外炊飯メニュー及び価格表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
（８）講師料・体験活動料 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
（９）教材・活動用具等一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
(10) 経費の支払いについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

６．主な活動プログラム一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

７．施設について
（１）本館の主な施設について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
（２）キャンプ場の利用について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
キャンプ場施設案内図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
（３）新城海の家の利用について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26
海浜活動施設案内図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27

（４）太陽の家（バリアフリーロッジ）の利用について　・・・・・・・・・・・・・・・28
太陽の家施設案内図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
（５）いろり庵の利用について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
いろり庵案内図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31

８．「海浜活動」についてのお願い
（１）活動時間及び場所　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
（２）活動体制（ユニット制）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
（３）活動対象者　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
（４）活動費（特定研修活動実施経費）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
（５）準備していただくもの　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
（６）活動実施の条件　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33
（７）気候について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33
（８）その他のお願い　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33

９．クライミングについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34

１０．利用申込書類
○宿泊利用申込書　～記入例～　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36
○日帰り利用申込書　～記入例～　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・37
○活動プログラム　～記入例～　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・38
○利用者名簿・健康チェックシート　～記入例～　・・・・・・・・・・・・・・・39
○食事・シーツ・教材等注文書　～記入例～　・・・・・・・・・・・・・・・・・40
○食物アレルギー連絡表　～記入例～　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41
○自然の家バス運行希望申込書　～記入例～　・・・・・・・・・・・・・・・・・42
○海浜活動用参加者名簿（カヌー）　～記入例～　・・・・・・・・・・・・・・・43
○海浜活動用参加者名簿（ゴムボート）　～記入例～　・・・・・・・・・・・・・44
●宿泊利用申込書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45
●日帰り利用申込書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・46
●活動プログラム　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・47
●利用者名簿・健康チェックシート　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・48
●食事・シーツ・教材等注文書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・49
●食物アレルギー連絡表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・50
●自然の家バス運行希望申込書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・51
●海浜活動用参加者名簿（カヌー）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・52
●海浜活動用参加者名簿（ゴムボート）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・53

１１．参考資料
・施設案内図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・54
・おおすみくん家探検図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・55
・登山・ハイキング全体図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・56
・緊急時の対応・避難経路について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・57
・国立大隅青少年自然の家アクセスマップ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・59

＜利用申込書類提出先＞
国立大隅青少年自然の家　　事業推進係
〒891－2396　鹿児島県鹿屋市花里町赤崩
MAIL:osumi-suisin@niye.go.jp
TEL:0994－46－2222　FAX:0994－46－2540

１．国立大隅青少年自然の家「おおすみくん家（ち）」とは

大隅半島のほぼ中央、眼下に錦江湾・桜島・開聞岳を望む高隈山系の山裾に位置し、自然環境に大変恵まれています。

管理研修棟・宿泊棟等の主な施設は、標高約２５０ｍの起伏に富む傾斜大地から成っており、周辺には、カシ、シイ、タブ等の広葉樹が繁茂しています。キャンプ場周辺は、松を中心とした林に囲まれています。また、海浜活動施設は、波静かな錦江湾に面した海岸に位置しています。

このような施設と自然の中で、豊富なプログラムを用意し、青少年がのびのびと自主的に活動できるよう教育事業及び研修支援を展開しています。

教　育　目　標

１．自然に親しみ、自然を大切にする心や自然の美しいもの、崇高なものに感動する心など豊かな感性を育む。
２．自律心、協調性、思いやりの心や規範意識、責任感などの社会性を育み、望ましい人間関係をつくる能力を養う。
３．自ら考え判断し、表現することができる自己教育力を養う。
４．たくましく生きるための健やかな身体を養う。

キャッチフレーズ

事業のキャッチフレーズ　～チャレンジ！発見・感動そして夢～

全ての青少年にチャレンジする機会と喜びを与え、その体験を通して自然や友達そして自己を再発見し、そのすばらしさや偉大さに感動することにより、新たな夢に向かって歩み出してほしいという願いを込めている。

施設のキャッチフレーズ　～錦江湾・黄金の夕日　大隅～

管理研修棟レストランや宿泊棟からは、錦江湾を挟み、薩摩半島が一望できる。夕方になると薩摩半島にきれいな黄金の夕日が沈んでいき、感動を覚える。まさに自然のすばらしさを感じるひとときである。

教育テーマのキャッチコピー

～おおすみくん家で探求しよう！　自然と人とのつながり～

「漂着物から海・自然・人とのつながりを考えよう」をテーマにしている教育事業を開催しております。

シンボルマーク

南九州地域の小・中学生の児童生徒の応募作品 1200 余点の中から、安富仁美さん（当時熊本市立飽田中学校１年生）の作品が採用され，筑波大学 五十嵐治也教授（当時芸術専門学群長）によって監修されたものです。

マークは大隅青少年自然の家の頭文字をカタカナの「オ」で表し、高隈山系の「緑」、豊かな大自然の中で活動している「少年」の姿を表現しています。

（Ｓ６１．３．３制定）

愛称

大隅青少年自然の家をアットホームな感じで呼び、友達の家に遊びに行くような気持ちで親しんでいただけるように、開所 10 周年を機に募集し、307 人の応募作品の中から、入木田瀬里さん（当時第一鹿屋中学校１年生）の作品が採用され、鹿児島大学 故永松実夫教授（教育学部）によってデザインされたものです。（Ｈ９．２．２２決定）

２．利用について

（１）自然の家利用にあたって

①　利用の条件

（ア）　２人以上の団体であること

（イ）　青年の引率責任者が定められていること

（ウ）　標準生活時間やルールを守り、事前に具体的な研修計画を立てていること

（エ）　営利を目的とした活動や政治的活動、宗教的活動を行わないこと

※ご家族・大学等サークル・企業研修などでも利用できます。

②　利用できない日

（ア）　年末年始（１２月２８日～１月４日）

（イ）　宿泊場所（宿泊室・テント等）が満室の日

（ウ）　当施設の点検や工事、整備の日

※空室情報はホームページ（https://osumi.niye.go.jp）で確認いただけます。

③　利用にあたっての注意

（ア）　入所時間は、１６時までです。

（イ）　退所時間は、８時４０分からの退所点検終了後となります。点検の際は立会いをお願いします。

（ウ）　使用した活動場所の清掃及び整理整頓をお願いします。

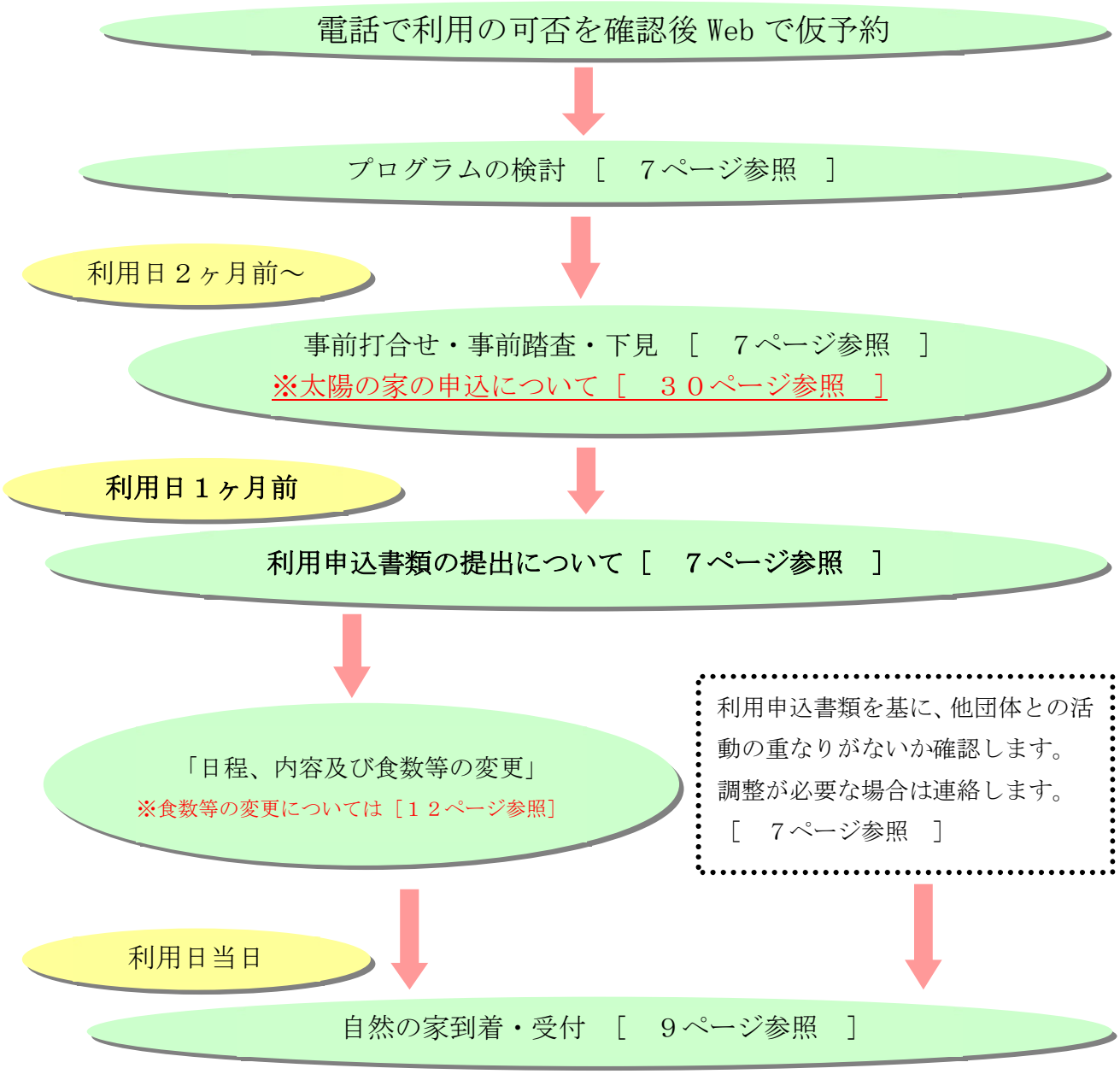
（エ）　駐車場は多くありません。できるかぎり乗り合わせてお越しください。

（オ）　宿泊棟及び宿泊室での飲食は禁止となっております。

（カ）　飲酒・喫煙については、予め指定された時間と場所でお願いしています。飲酒や懇親会等を希望される場合は、事前にご相談ください。

（２）利用の申込と流れについて

① 利用までの流れ



② 次年度の利用申込開始時期について

（ア） 学校団体等へは、８月下旬～９月初旬にかけて書面又はメールにて利用希望日を伺い、各団体の希望を基に調整を行った後、利用日程等を書面にて通知します。

（イ） 学校団体等の調整が終わり次第、上記以外の団体の受付を開始します。

※受付開始日につきましては、ホームページにて掲載します。

（３）プログラムの検討について

① 目的やねらいを明確にし、目的が達成できるようなプログラムを選択してください。
「ホームページ」（https://osumi.niye.go.jp）で活動のねらいを確認してください。

② ゆとりのある日程になるように計画してください。
移動や準備、清掃などの時間も考慮してください。

③ 引率指導者間の共通理解を図り、活動内容に応じた人員を配置してください。
登山やハイキング、海浜活動では引率者も多く必要になります。配置については事前打合せ時にお問合せください。

④ 標準生活時間［　１０ページ参照　］に沿って計画してください。

（４）事前打合せ・事前踏査・下見について

① 事前打合せの実施について
活動内容・安全対策を把握し、効率的な活動プログラムを作成できるよう事前に自然の家職員と打合せを行ってください。（※団体任意）

② 事前踏査について
登山、ハイキングの場合、日々変化する自然の現況を把握しておくため、引率指導者の過去の経験に関わらず必ず実施してください。

③ 下見について
施設の場所・環境、危険箇所を確認するために行ってください。それぞれの活動場所が離れているため、移動時間などの確認もお願いします。

※ 下見・事前打合せ後、引率指導者全員で内容の共通理解を図り、利用日当日を迎えるようお願いします。

（５）利用申込書類の提出について

① 提出方法・期限について
事前打合せや事前踏査・下見の内容を参考に、「利用申込書」等に必須事項を記入の上、利用開始日１ヶ月前までにメール（osumi-suisin@niye.go.jp）、FAX（０９９４－４６－２５４０）、郵送又は持参にてご提出ください。利用申込書の内容については下記をご確認ください。

② 利用申込書の一覧

（ア）　「利用申込書、活動プログラム、利用者名簿・健康チェックシート」※46～49 ページ
（イ）　「食事・シーツ・教材等注文書」　※50 ページ
（ウ）　「食物アレルギー連絡一覧表」　※51 ページ
（エ）　「自然の家バス運行希望申込書」　※52 ページ
（オ）　「海浜活動用　参加者名簿」　※53 ページ

※ （ア）は必ずご提出ください。
※ 利用申込書は、「宿泊」、「日帰り」で様式が異なります。
※ （イ）・（ウ）・（エ）・（オ）につきましては、該当する場合のみの提出です。
※ 申込書の様式は、ホームページからもダウンロードできます。

（６）送迎バスについて

①　利用条件について

（ア）　利用できる時間は、自然の家発８：３０～自然の家着１７：１５の範囲で、概ね１０人以上６０人以内の団体（原則として、集団宿泊学習は除きます。）です。

（イ）　バスの乗車人数の上限は、特に荷物がなく、かつ大人の場合です。子供の乗車や荷物の多い場合は、ご相談ください。

（ウ）　送迎場所は、原則として鹿屋市、垂水市及び曽於・肝属地区内等といたします。ただし、飛行機を利用する場合は、鹿児島空港まで送迎します。

（エ）　同日利用の各団体の希望時刻を調整の上運行します。当日の他団体の活動状況や交通状況等により突発的に希望時刻と前後する場合がありますので、予めご了承の上、お申し込みください。なお、バス運行希望時間等が変更になった場合は、速やかにご連絡願います。

（オ）　長期休み期間中の運行は、宿泊団体の送迎を優先します。

②　利用料金について

（ア）　入所時、退所時の送迎は、消費燃料相当分を負担いただくことで運行します。滞在期間中の運行希望についても同様です。

（起点は、国立大隅青少年自然の家管理棟とさせていただきます。）

（イ）　高速道路及び有料駐車場を利用した際は団体の負担となります。

（ウ）　海浜活動実施に伴う施設間の送迎は、無料です。

（７）他団体との調整について

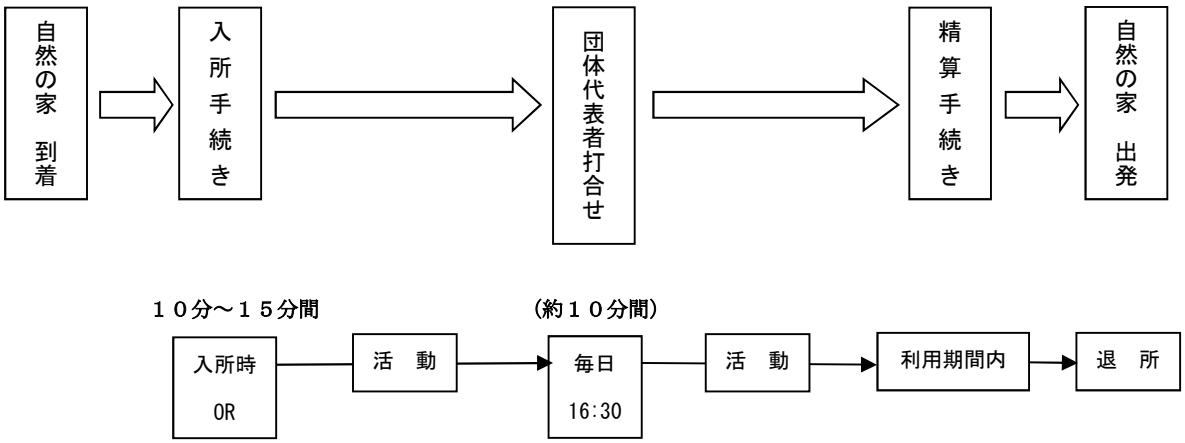
活動の部屋やバス送迎時間は、申込書提出期限を過ぎた時点で、団体の人数や他団体の希望を確認し、調整を行います。調整の結果、ご希望に添えないことがある場合は、担当から連絡いたします。

３．利用日の手続き等の流れ

※入所は１６：００まで、退所は９：００以降です。

（１）手続き

自然の家に到着したら、引率責任者の方は２階事務室までお越しください。



（２）入所手続き

①事務室での手続き内容
- 日程，人数，荷物棚
- 食数，活動内容，活動場所
- つどいについて
- 団体代表者打合せ
- シーツの貸出し及び返却
- 宿泊室，活動部屋の注意
- 退所時の提出物

②レストランでの確認手続き内容
- 食数・シーツ・教材等注文、食物アレルギー
- 野外炊飯や教材等の受取場所と時間
- お支払い方法と時間

（３）団体代表者打合せ

① 毎日１６：３０から各団体の代表者及び当直担当職員間で行います。安全かつスムーズに活動ができるよう、連絡調整を行いますので、各団体の代表者１人（引率責任者でなくても構いません。）は事務室にお集まりください。なお、活動と重なり出席できない場合は、活動後に速やかに、事務室で打合せ内容をご確認ください。

② 新城海の家で宿泊の場合は、海浜施設の事務室で１８：００から行います。

③ キャンプ場宿泊の場合は、当日の状況をみて別途設定します。入所時に担当職員にご確認ください。

４．自然の家での生活について

（１）「出会いのつどい」と「別れのつどい」

自然の家に入所時と退所時につどいを行います。

① 出会いのつどい

（ア） **司会進行は各団体でお願いします。**

（イ） 出会いのつどい終了後、施設の使用方法についてのオリエンテーションを行います。
※事前に YouTube(youtube.com/watch?v=4VIn3XJUIys)で学習した場合や複数回使用し使用方法が分かっている場合は省略できます。

≪ 出会いのつどい進行例 ≫
１．はじめの言葉
２．利用団体代表者あいさつ
３．自然の家歓迎のあいさつ
４．おわりの言葉

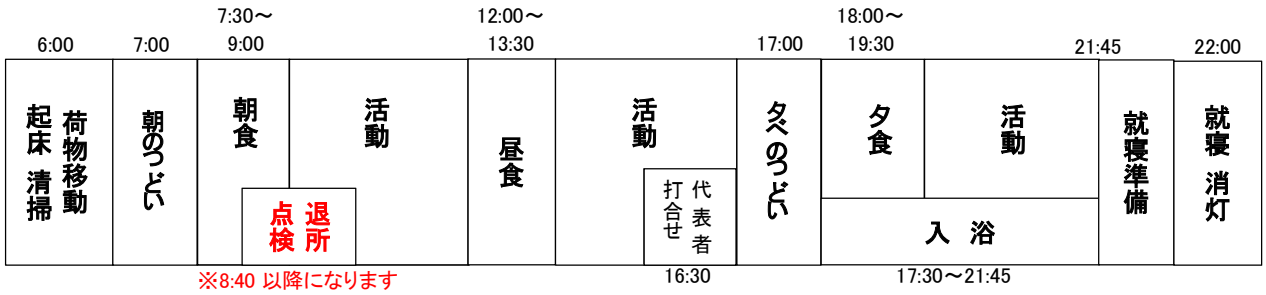
② 別れのつどい

（ア） **司会進行は各団体でお願いします。**

（イ） 終了後は解散となりますので、つどいまでに精算等の手続きを終えるようにしてください。

≪ 別れのつどい進行例 ≫
１．はじめの言葉
２．利用団体代表者あいさつ
３．自然の家送別のあいさつ
４．おわりの言葉

（２）標準生活時間について



① 本館レストランの利用時間について
朝食７：３０～９：００ 昼食１２：００～１３：３０ 夕食１８：００～１９：３０

② 本館入浴の利用時間について
１７：３０～２１：４５

※上記の時間の中で、１団体３０分を目安にで食事時間・入浴時間を設定します。
※ご希望の開始時間を踏まえ、自然の家で時間を設定します。
※引率者も団体に割り当てられた時間での入浴です。

③ 活動時間について

（ア）午前の活動は９：００から、午後の活動は１３：００からです。

（イ）宿泊団体における夜の活動については、２１：４５までです。

（３）「朝のつどい」と「夕べのつどい」　※全員参加

①　時間について

（ア）　朝のつどいは７：００（新城海の家は６：３０）からです。

（イ）　夕べのつどいは１７：００からです。

※　必ず活動プログラムの中に組み込んで計画を立ててください。野外炊飯等、つどいへの参加より優先して実施できる活動もありますので、適宜ご相談ください。

③　実施場所について

つどいの広場で行います。荒天時や厳冬期（１２月～２月）はプレイホールで行います。

※　キャンプ場宿泊の場合は、入所時に担当職員にご確認ください。

③　役割について

（ア）　担当団体には司会と、旗係をお願いします（晴天時は司会１人、旗係４人、荒天時は司会１人、旗係１人）。担当をお願いする団体は事前にお知らせいたします。

（イ）　夕べのつどいは団体紹介がありますので、各団体発表者１人決めておいてください。

＜　朝のつどいの実施例　＞

①（全員立って）姿勢を正しくしてください。
②一同礼
③「みなさん、おはようございます。」
④○月○日、○曜日の朝のつどいを始めます。
司会は（　　）学校［団体名］の（　　）です。
よろしくお願いします。
⑤国旗、所旗、（団体旗）の掲揚を行います。
脱帽し、姿勢を正して国旗に注目しましょう。
⑥旗係のみなさん，ありごとうございました。
みんなで拍手をしましょう。
⑦これからラジオ体操を行います。
体操のできる隊形に開いてください。
⑧元の位置に集まってください。
⑨全員、腰をおろしてください。
⑩自然の家から連絡をお願いします。
⑪全員立ってください。
⑫これで朝のつどいを終わります。
⑬一同礼。各団体ごとに解散してください。

＜　夕べのつどいの実施例　＞

①（全員立って）姿勢を正しくしてください。
②一同礼
③「みなさん，こんばんは。」
④○月○日、○曜日の夕べのつどいを始めます。
司会は（　　）学校［団体名］の（　　）です。
よろしくお願いします。
⑤国旗、所旗、（団体旗）の降納を行います。
脱帽し、姿勢を正して国旗に注目しましょう。
⑥旗係のみなさん、ありごとうございました。
みんなで拍手をしましょう。
⑦全員、腰をおろしてください。
⑧これから、それぞれの団体の紹介を行います。
発表する団体のみなさんは立ってください。
○○学校［団体名］お願いします。
どうもありがとうございました。
⑨自然の家から連絡をお願いします。
⑩全員立ってください。
⑪これで夕べのつどいを終わります。
⑫一同礼。各団体ごとに解散してください。

（４）食事について

① レストランの利用について

（ア） 最大１８４人が一度に食事ができます。

（イ） テーブルは８人掛けです。テーブルに空きがでないよう奥からつめてください。

（ウ） 食事はセルフサービス方式です。（利用人数により変更する場合もあります）食べきれる量を取り、食べ残しがなく、レストラン内でのマナー、後片付けについても指導してください。

（エ） 食器類は、指定の場所まで各自で返却してください。

（オ） 次の人が気持ちよく使えるよう食事が終わったら、テーブルを拭き、椅子を整理してください。また、引率責任者は、テーブルのチェックをしてください。

（カ） 混雑が予想される日は、座席を指定する場合があります。

（キ） ご飯２杯以上を食べさせる団体は、レストランと協議をお願いします。

② 野外炊飯について

（ア） 食材は、４人分から注文できます。

（イ） 軍手・食器洗い用洗剤・クレンザー・スポンジ・金だわし・亀の子たわし・焚きつけ用新聞紙・マッチ・ふきん・ごみ袋は各団体でご用意ください

（エ） ゴミの処分については、「（１０）ゴミについて」をご確認ください。［ １４ページ参照 ］

（オ） 自然の家が準備するものは、釜・鍋・食器セット（１セット１０人分）です。

（カ） 食材を持ち込む場合は、事前にご相談ください。

（キ） 食材は、レストランとの確認後に団体で受け取り、運搬してください。

※その他のメニュー及びオードブル等の特別食の注文の希望がある場合はご相談ください。

③ 食物アレルギーについて（重要）

別紙にご記入ください。［ ４２ページ参照 ］

④ 食事数等の変更期限について

食事数に変更が生じた場合は、事務室にご連絡ください。変更最終期限を過ぎると、キャンセル料金が発生します。キャンセルポリシーについては HP をご覧ください。

ＴＥＬ：０９９４－４６－２２２２　　ＦＡＸ：０９９４－４６－２５４０

変更内容		変更最終期限	
		変更数 10 食まで	変更数 11 食以上
レストランでの食事	朝食数の変更	前日 17:00 まで	1 週間前 17:00 まで
	昼食数の変更	当日　9:00 まで	
	夕食数の変更	当日 12:00 まで	
弁当食の変更		1 週間前 17:00 まで	
野外炊飯	人数の変更		
	班の数・班人数の変更		
	メニューの変更		
野外炊飯からレストラン食へ変更			

※ゴールデンウィーク期間やお盆期間については HP にてお知らせいたします。

（５）入浴について

（ア）　浴場は大浴場（６０人）・中浴場（４０人）・Ａフロア浴場（バリアフリー）があります。

（イ）　Ａフロア浴場の利用する場合は、ご相談ください。

（ウ）　石けん・シャンプー等は備え付けておりませんので、各自でご用意ください。

※石けんやシャンプー等は、売店で購入もできます。数には限りがありますのでご注意ください。

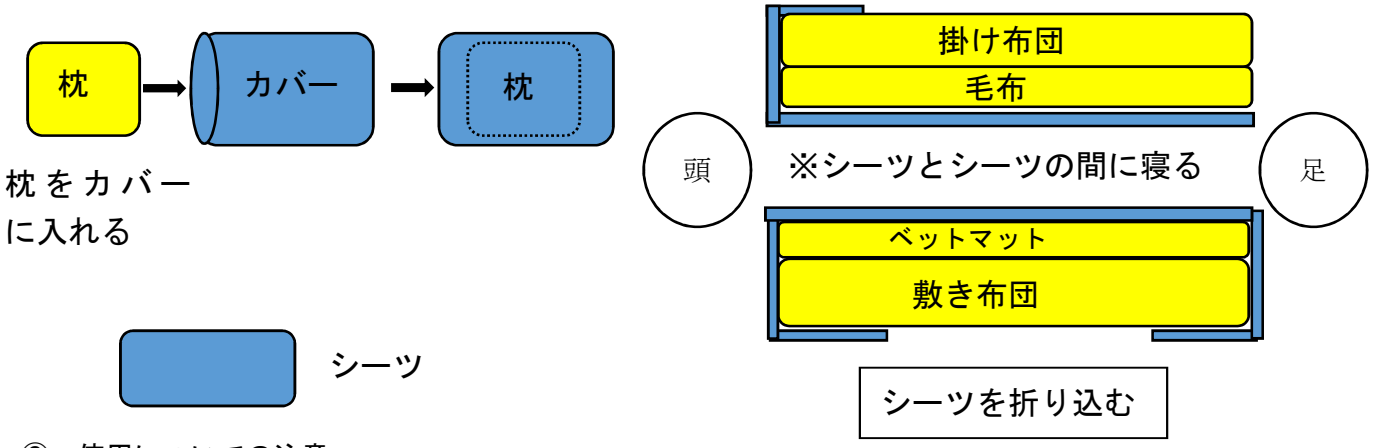
（６）シーツ・枕カバーの使用について

①　シーツの受取り・返却について

（ア）　浴場前にあるリネン室から、団体（団体名を付したカード）ごとにお取りください。受取時刻については、１６：３０以降となります。１人につきシーツ２枚、枕カバー１枚です。

（イ）　返却の際はシーツ２０枚程度、枕カバー５０枚程度にまとめ、リネン室前においてある紐でくくります。くくったシーツ等は、リネン室の中の返却用の台車の上に置いてください。

②　シーツの使用方法について　※　下図参照



③　使用についての注意

（ア）　長期利用の場合は、４泊目（３泊まで同じ）ごとにシーツ交換で、新たに料金が必要です。

（イ）　リネン室から取り出した分が精算となりますので、受取の際は必ず数をご確認ください。

（７）洗濯・乾燥室について

①　洗濯機は、長期（４泊以上）の団体の方々が優先となります。Ｃフロアそと建屋にあります。

※洗濯・乾燥時の衣類の破損・紛失については、当施設は責任を負いません。

②　洗剤は各自で用意ください。「売店」でも購入できます。

③　利用可能時間は７：００～２１：４５となります。

（８）貴重品について

自然の家２階の第３学習室前及び１階の浴場入口にコインロッカーを設置しておりますので、必要に応じてご利用ください。

（９）宿泊室等の清掃・点検

① 部屋の清掃について

使用後は必ず清掃をお願いします。掃除道具は各フロアの掃除棚にあります。

② 宿泊部屋の点検について

（ア） 清掃場所は宿泊室、宿泊室入口、廊下、手洗い場、トイレ、階段です。

（イ） 宿泊棟の清掃については、退所点検時刻までに済ませてください。

※トイレの清掃は床に水を流さないでください。

※清掃によるゴミ・チリは用具入れのビニール袋に入れ、職員へお渡しください。

（ウ） 寝具のたたみ方も確認します。たたみ方は、入所オリエンテーションでの説明及び各宿泊室の入り口に置いてある手引きを参考にしてください。

（エ） 退所点検時に、職員が各宿泊室の点検を行いますので、引率者または利用者は立会いをお願いします。寝具のたたみ方が不十分な場合は、やり直しをお願いする場合もあります。

（１０）ゴミについて

① レストランで購入したもの（弁当、野外炊飯、教材等）は、施設のゴミ置き場に捨てることができます。透明のゴミ袋は団体でご準備ください。

② 団体で持ち込まれた物から出たゴミは、原則お持ち帰りいただきます。

④ ゴミ置き場は、生ゴミ、燃やせるゴミ、燃やせないゴミ、缶、びんに分別してください。

（１１）服装・携行品

持　ち　物	
個人	上履き、 洗面用具、パジャマ類、着替え、タオル、石けん、シャンプー、帽子、長袖シャツ、長ズボン（外傷、虫刺され、防寒）、懐中電灯、雨具（上下に分かれるセパレート式が望ましい）、その他に野外活動に必要な物、常備薬
団体	緊急時の救護用車両、救急医薬品（外用薬、包帯、ガーゼ、ハサミ、ピンセット、毛抜きなど） ゴミ処理用透明ビニール袋

（１２）健康と衛生管理

① 緊急時に使用する救護用車両をご用意ください。医療機関への搬送は各団体でお願いします。

② 医薬品は提供できませんので、各団体・個人でご用意ください。また、医療機関の受診が必要な場合は、近隣の医療機関を紹介します。

③ 看護師・養護教諭などを指導スタッフに加えるなど、団体内で対策をとってください。

④ 病人や負傷者が出た場合には、速やかに事務室までご連絡ください。

（１３）その他

① 宿泊室の鍵は、必要に応じて貸出します。（紛失時はシリンダーの交換費用を負担頂きます）

② 教材以外の売店販売品目

タオルＳ･Ｌサイズ	ボディソープ	リンス・シャンプー	使い捨て歯ブラシ	生理用ナプキン
食器用洗剤	スポンジ	軍手	洗濯用洗剤	スリッパ

※ 売店の営業時間は、９：００～１７：００までです。

5.　経費について

料金表示はすべて消費税込みの金額になります。

（１）シーツ等洗濯代

宿泊区分	料　金
本　館	３００円
太陽の家	

※長期利用の場合は、４泊目毎に交換です。

（２）施設使用料（１人１泊）

利用区分	料　金
学校や青少年団体、青少年教育指導者の研修、その他の青少年教育に関わる団体	無　料
上記以外の一般団体	９００円

※日帰り場合、発生しません。

（３）講師室使用料（１人１泊）

部屋名	タイプ	料　金	定員
講師室１	シングル	１、６３０円	１人
講師室２	シングル	１、６３０円	１人
講師室３	和室	１、２２０円	２人
講師室４	ツイン	１、２２０円	２人
講師室５	ツイン	１、２２０円	２人
講師室６	ツイン	１、２２０円	２人

※別途、シーツ等洗濯代及び施設使用料がかかります。

（４）レストラン

	朝　食	昼　食	夕　食	合　計
３歳以下	保護者と一緒の食器を使用する場合は無料です。			
４歳以上の未就学児	420円	480円	590円	1490円
小　学　生	580円	700円	840円	2120円
中学生以上	590円	730円	850円	2170円

※ コロナウィルス等の感染症の状況により、個別配膳式になる場合もあります。

（５）弁　当　（飲み物なし）
（1種類につき10食以上の注文から）

種　類	金　額
おにぎり弁当	４００円
ハイキング弁当（鮭・梅）	４００円
パン弁当	３５０円
和風弁当	５９０円

（６）おにぎり・飲み物
（1種類につき10品以上の注文から）

種　類	金　額
おにぎり（おかか・こんぶ・鮭・梅）	各１２０円
お茶（500ml ペットボトル）	１５０円
りんごジュース（200ml 紙パック）	１００円

※　弁当の受取時間は朝９：００以降となりますが、パン弁当のみ前日にお渡しすることができます。

※　弁当の内容は、季節により異なる場合があります。

※　注文多数により対応ができない場合、弁当の種類変更をお願いする場合があります。

※　弁当に使用される食材等に関する情報はHPをご覧ください。

（７）　野外炊飯メニュー及び価格表

（４人分からの注文となります。）

No.	献　立　名	材　　料　　名		調　味　料	１人分価格
1	和　朝　食	・米（１４０ｇ） ・わかめ ・味付け海苔	・じゃがいも ・納豆 ・果物	ダシの素 みそ	３５０円
2	※豚　　汁	・米（１４０ｇ） ・大根 ・こんにゃく ・油揚げ	・豚肉（４０ｇ） ・にんじん ・タマネギ ・果物	ダシの素 みそ	４６０円
3	※カレーライス （甘口）	・米（１４０ｇ） ・じゃがいも ・にんじん	・豚肉（４０ｇ） ・タマネギ ・果物	カレールー	５００円
4	焼 き そ ば	・豚肉（４０ｇ） ・にんじん ・かまぼこ、紅しょうが	・キャベツ ・タマネギ ・焼きそば麺	焼きそばソース 油	４５０円
5	焼　　肉 ※鉄板と薪を使用	・米（１４０ｇ） ・キャベツ ・タマネギ ・ウインナー	・牛肉（４０ｇ） ・豚肉（１２０ｇ） ・ピーマン	焼肉のたれ 油	６５０円
6	焼　肉（上） ※鉄板と薪を使用	・米（１４０ｇ） ・キャベツ ・タマネギ ・ウインナー	・牛肉（１００ｇ） ・豚肉（１００ｇ） ・ピーマン	焼肉のたれ 油	９００円
7	そ ば 打 ち	・そば粉 ・卵 ・薄口醤油 ・だし	・強力粉 ・ねぎ ・みりん ・食塩	１セット １、５２０円 （約８人分）	
8	桜島溶岩 プレートピザ	・中力粉 ・ピザソース ・ミックスチーズ ・玉ねぎ ・食塩 ・ピーマン	・ドライイースト ・コーンホール缶 ・ベーコン ・オリーブオイル ・砂糖	１セット ４、０００円 （約８人分）	
9	カレートッピング	・コロッケ（１個）			８０円
		・チキンカツ（１個）			１００円

※２・３　大鍋による野外炊飯（防災炊飯）体験もできます。
　８０人前と１５０人前の鍋があります。

（８）講師料・活動体験料

	活動プログラム	価格	備考
講師料	七宝焼き	１回につき ６、１２０円	自主活動の場合、経費はかかりません。ただし、七宝焼きは講師対応のみとなります。
	星座観望		
	キャンプファイヤー・灯火のつどい		
活動体験料	ゴムボート体験	１人２００円	見学の方、救助員や監視の方の経費はかかりません。
	カヌー体験		
	マウンテンバイク	１人１００円	
	インラインスケート		
	スポーツクライミング	１人１５０円	

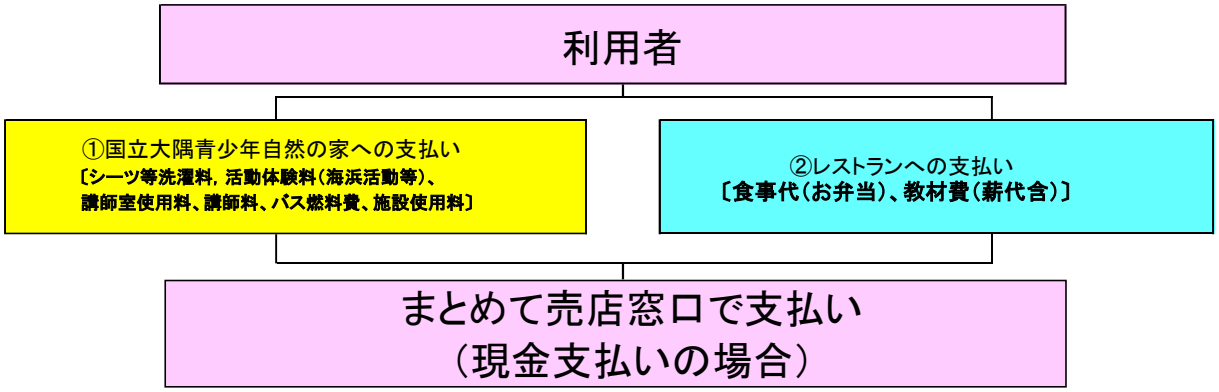
（９）教材・活動用具等一覧

活動プログラム	教　　材		価　　格	備　　考
クラフト関係	焼き板セット		２２０円	杉板、ひも、ヒートン
	革細工セット		５２０円	１人分（革、キーホルダー、レザーコート）
	七宝焼きセット		５８０円	１人分（涙型銅版、キーホルダー、釉薬）
	まが玉セット		４４０円	１人分（滑石、紙やすり、吊下げひも）
	てん刻セット		４８０円	１人分（高麗石、紙やすり、カーボン紙）
	スライムセット		４００円	５人分（カップ、PVAのり、ホウ砂）
	プラホビー	プラスチック板	２００円	Ｂ４サイズ１枚（約８個分）
		キーホルダー	８０円	１個
	ジャンボシャボン玉セット		５００円	１０人分（洗剤、PVAのり、グリセリン）
	染め物	草木染めセット	５１０円	１人分（ハンカチ、染め液、手袋）
		藍染めセット	５１０円	１人分（ハンカチ、染め液、手袋）
	どんぐりクラフト		５０円	１人分
	やしゃぶー		５０円	１人分
野外炊飯	薪　※１		４８０円	１束
キャンプファイヤー	キャンプファイヤーセット		１１００円	薪２束、灯油７００ml
灯火のつどい	ローソク　小（２号）		５円	１本
その他	半透明ゴミ袋（７０ℓ）		６０円	１枚
	半透明ゴミ袋（７０ℓ処理費用含）		２１０円	１枚
	麦茶（水筒提供用）		６０円	１人
	氷（キューブアイス）		１１０円	１kg

※１．薪１束の目安は野外炊飯の１班分（約8人分）

（１０）経費の支払いについて

当施設の利用に係る各種経費については①「自然の家」、②「レストラン」支払いが必要となりますが、自然の家への支払いが現金の場合、売店窓口でのお支払いになります（実際の支払いは売店窓口の１カ所です）。



※　手続きについては以下のとおりとなりますので、確認の上、支払い手続きをお済ませください。

【①自然の家請求分】

(1) 入所手続きにて「利用団体票」を受け取る
（自然の家事務室）

↓

(3) 利用団体票を提出し請求書を受け取る（ここで、現金・振込・コンビニ払いかを決めます。振込・コンビニ払いには別途手数料がかかります）。
（自然の家事務室）

↓

【②レストラン請求分】

(2) 食数・教材数の最終確認を行う
（売店窓口）

↓

(4) 現金支払い実施（売店窓口）

※１　自然の家請求分　→ 売店窓口での現金払い。

※２　レストラン請求分 → 売店窓口での現金払い以外に、銀行振込（別途振込手数料必要）が選択できます。

【その他支払いに係る注意事項】

１．支払い希望時刻については、**入所受付時**に自然の家職員にご相談ください。
２．各種，数の変更（食数、教材数等）については期限がありますので事前にご確認ください。
３．支払後の数の変更や返金は原則できかねますので、ご了承願います。

6. 主な活動プログラム一覧

1 時間表記は，大まかな活動時間です。

2 団体で準備するものについては活動ごとにご確認ください。 赤字は売店で購入できるもの になっています。

3 最大活動人数はスムーズに活動できる人数の目安です。人数が大幅に上回る場合はご相談ください。

4 活動の説明について

説明については下記の表のようになっておりますのでご確認ください。

講師	自然の家から外部の講師に依頼します（ 1回6,120円の講師料が必要となります）。
直接	自然の家職員が活動前に利用者に説明を行います。
間接	自然の家職員が各団体代表者に説明を行い、代表者から利用者に説明していただきます。
自主	自主での活動となります。

1．登山・ハイキング活動				
【ねらい】 大自然の中で心のいやしとともに、高い山に登る挑戦心や長距離を歩く耐久心、仲間とともに行動する協力心等を培うことができます。				
活動名	時間	団体で準備するもの	最大活動人数	説明
所内(しょない)ハイキング	1～2時間	長袖・長ズボン・帽子・軍手・水分・リュック・行動食・タオル・救急用具・非常用笛・運動靴（できれば登山靴が望ましい）・トイレットペーパー	制限無	間接
錦江湾眺望(きんこうわんちょうぼう)ハイキング	3時間			間接
万滝(まんたき)ハイキング	4～5時間		30人	間接
白滝(しらたき)ハイキング	6時間		30人	間接
鳴之尾(めいのお)ハイキング	5時間		制限無	間接
横岳(よこだけ)登山(とざん)	6時間		制限無	間接
御岳(おんたけ)登山(とざん)（御岳(おんたけ)5合目(ごうめ)登山口(とざんぐち)から）マイクロバス送迎(そうげい)	4時間		28人	間接
御岳(おんたけ)登山(とざん)	8時間		制限無	間接

※登山・ハイキングを行う際は必ず事前踏査を行ってください。

※御岳登山（御岳5合目登山口から）については、マイクロバス送迎有料（燃料消費料）になります。

万滝ハイキング

鳴之尾ハイキング

錦江湾眺望ハイキング

白滝ハイキング

２．スポーツ・室内スポーツ				
【ねらい】 心身のリフレッシュを促進するとともに、お互いの親睦を深めたり、チームワークを高めたりするのに適しています。				
活動名	時間	団体で準備するもの	最大活動人数	説明
スポーツクライミング	2～3時間	体育館シューズ	６０人	直接
インラインスケート等	2～3時間		３０人	直接
マウンテンバイク（MTB）	1～2時間		３０人	直接
フライングディスクゴルフ	2時間		８０人	間接
グラウンドゴルフ	2時間		８０人	間接
ＲＤチャレンジ	1時間		２０人	間接
シャフルボード	1時間		３２人	間接
ペタンク	1時間		２４人	間接
ドッジビー	1時間		制限無	間接
インディアカ	1時間		２４人	間接
モルック	2時間		２５人	間接

スポーツクライミング

シャフルボード

インラインスケート等

フライングディスクゴルフ

ペタンク

マウンテンバイク

グラウンドゴルフ

ドッジビー

インディアカ

RDチャレンジ

モルック

３．館内・野外ゲーム活動				
【ねらい】 自然のやさしさや厳しさを体験したり、仲間とともに活動することによって協調心を培ったりする。				
活動名	時間	団体で準備するもの	最大活動人数	説明
オリエンテーリング（所内・館内）	2～4時間		制限無	間接
グリーンアドベンチャー	2～3時間		制限無	間接
おおすみくん家ビンゴゲーム（館内）	1～2時間		制限無	間接
草スキー	1～2時間		３０人	間接
肝だめし・ナイトウォーク	1～2時間	懐中電灯	制限無	間接
ハンターゲーム（所内・館内）	1～2時間		制限無	間接

所内オリエンテーリング

グリーンアドベン

ハンターゲーム

草スキー

４．交歓活動						
【ねらい】 1日の活動を振り返ったり、友情や連帯感を深めたりする。						
活動名	時間	団体で準備するもの		最大活動人数	説明	
		売店で購入可能なもの	その他準備物			
キャンプファイヤー	1～2時間	キャンプファイヤーセット	トーチ（たいまつ）・焚きつけ・ライター	２００人	講師	間接
灯火のつどい	1～2時間	ろうそく	ライター	２００人	講師	間接

キャンプファイヤー

灯火のつどい

５．自然探検活動					
【ねらい】 自然を科学的に見る目を養ったり、自然のすばらしさに感動したり，自然に対する畏敬の念を培ったりする。					
活動名	時間	団体で準備するもの	最大活動人数	説明	
星座観望	1～2時間		制限無	講師	間接
星座のパソコン学習	1時間		制限無	自主	

※星座観望の際は、天体望遠鏡、双眼鏡、星座早見盤を貸出すことができます。

※星座のパソコン学習における指導者への説明は１７：００までに都合のよい時間に行います。

星座観望

星座のパソコン学習

６．生活体験活動					
【ねらい】 実体験する喜びと感動や不便さ，困難さを体験することにより、「生きる力」を育成する。					
活動名	時間	団体で準備するもの	最大活動人数	説明	
そば打ち体験	3～4時間	軍手・帽子・火付け道具・洗剤・たわし・ごみ袋・スポンジ・ふきん	５０人	直接	自主
野外炊飯	3～4時間		３００人	直接	自主
野外炊飯（防災炊飯）	3～4時間		１００人	直接	自主
テント設営	1時間		制限無	直接	自主
お茶会（茶道）	3時間	お茶道具	３０人	自主	

そば打ち体験

野外炊飯

お茶会（茶道）

テント設営

７．海浜活動				
【ねらい】 海に親しむとともに冒険心や挑戦心、安全に対する自己管理能力を高める。				
活動名	時間	団体で準備するもの	最大活動人数	説明
ゴムボート体験	2時間	帽子・飲み物・長袖・長ズボン・靴下・濡れてもいい靴 （サンダル等は不可）	８０人	直接
カヌー体験	2時間		６０人	直接
サンドクラフト	1時間		制限無	間接
漂着物クラフト	1～2時間	マジック・ボンド	制限無	直接

※　ゴムボート・カヌー体験をご計画の方は、「８．海浜活動についてのお願い」（　34-35ページ　）を必ずお読みください。

ゴムボート体験

カヌー体験

サンドクラフト

漂着物クラフト

８．創作活動						
【ねらい】 自分の考えや力で物を作り上げる創作活動は、創造性を培い豊かな感性を養う活動として最適です。						
活動名	時間	団体で準備するもの		最大活動人数	説明	
		売店で購入可能なもの	その他準備物			
七宝焼き	2～3時間	七宝焼きセット		５０人	講師	
どんぐりクラフト	1時間		グルーガン用スティック（グルーガン使用時）	１００人	直接	
てん刻	2～3時間	てん刻セット		１００人	直接	
革細工	2時間	革細工セット		９０人	直接	
ペーパーブーメラン	1時間		マニラボール （白ボール・高級板紙）	５０人	直接	
サンドスケッチ（砂絵）	2時間		両面テープ又はボンド 色紙又はダンボール	５０人	直接	
藍・草木染め	2～3時間	藍・草木染めセット	汚れても良い服装	４０人	直接	
焼き板	2～3時間	焼き板セット	カセットボンベ・軍手・新聞紙・ペン（ポスターカラーマーカー推奨）	制限無	直接	
まが玉	2時間	まが玉セット		制限無	直接	
スライム	1時間	スライムセット		制限無	直接	
プラホビー	2時間	プラ板・キーホルダー		１００人	直接	間接
ジャンボシャボン玉	1～2時間	ジャンボシャボン玉セット		制限無	間接	

まが玉

どんぐりクラフト

革細工

七宝焼き

プラホビー

スライム

焼き板

ペーパーブーメラン

てん刻

藍・草木染

ジャンボシャボン玉

サンドスケッチ

７．施設について

（１）本館の主な施設について

施設名	概要
宿　泊　棟	３５部屋（Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄ・Ｅフロア）あります。
学　習　室	話合いやクラフトや視聴覚学習など多目的利用ができます。 ・第１学習室（約１００人） ・第２学習室（約５０人） ・第３学習室（約５０人） 黒板、机、イス、モニターＴＶ ＢＤ・ＤＶＤプレイヤー、スクリーン等
創　作　棟	屋内で行うクラフト活動で利用できます。 ・クラフト室Ａ（約８０人）　机、イス ・クラフト室Ｂ（約２０人）　机、イス
コミュニティールーム	床がカーペット敷きになっており、灯火のつどい、レクリエーション、ダンスなどに利用できます（ピアノもあります）。 静的活動で約１００人、動的活動では約５０人が活動できます。
プレイホール	クライミングウォールを備えた多目的ホールです。バレーコートは１面、バドミントンコートは３面とることができます。室内スポーツ、レクリエーション、ダンス、灯火のつどいなどに利用できます（ピアノもあります）。
キッズコーナー	本を読んだりくつろいだりすることのできるスペースで、休息等ができます。
野外炊飯場	野外炊飯用具庫、炊飯場、かまど、テーブル、イスが設置されており、自然の中で野外炊飯活動ができます。 ・本館炊飯場（約８０人） ・ふれあい炊飯場（約３０人）
営　火　場	上と下の２カ所でキャンプファイヤーができます。
学　習　棟	話合い、クラフト、視聴覚学習など多目的利用ができます。 ・第４学習室（約６０人）　黒板、机、イス、モニターＴＶ、ＢＤ・ＤＶＤプレイヤー、スクリーン等 ・第５学習室（和室約３０人）　机等 ・第６学習室（約１００人）　黒板、机、イス、ピアノ、モニターＴＶ、ＢＤ・ＤＶＤプレイヤー、スクリーン等 ・赤崩庵（約１０人）　茶道道具等
浴　場	３が所あります。大浴場は約６０人(シャワー２６栓)、中浴場は約４０人(シャワー２１栓)の入浴が可能です。なお、男女の利用人数によって割り振ります。 宿泊棟Ａフロアにバリアフリーの浴場があります。全浴場車椅子での利用が可能です。

※学習室及び学習棟には、インターネットが使えます。

（２）キャンプ場の利用について

①　開設期間　年間を通して利用可能。

②　設　　備　移動用テント（６人用）約３０張設営可能
野外炊飯場２カ所（両方とも、約８０人まで対応可能）、屋外トイレ２棟
大広間（約５０人が活動可能）、温水シャワー（男女とも１０栓ずつ）

③　立　　地　本館から徒歩約４０分（約２．５km）

④　利用にあたって

（ア）　テント泊体験、野外炊飯、キャンプファイヤー、灯火のつどい等の活動が実施できます。

（イ）　Ａ、Ｂ、Ｃ、Ｐのテントサイトがあります。

（ウ）　寝袋（シュラフ）、移動用テント、野外炊飯用具は自然の家で貸出しできます。
ただし、野外炊飯用食器の貸出しはレストランでの食材購入団体に限ります。

（エ）　温水シャワーは、１８：００～２１：４５まで使用できます。
※利用団体数及び人数により時間が調整となる場合があります。

（オ）　清掃については、管理棟にほうきとぞうきんがありますのでテントの中、テント周辺、野外炊飯場の清掃をお願いします。次の人が気持ちよく使えるようご協力ください。

（カ）　テント利用の際は、活動プログラムの中に、必ずテントの設置・片付けの時間を設けるようにしてください。

（キ）　野生動物が食材を荒らすことがありますので、食材倉庫の扉は必ず閉めてください。

（ク）　病人や負傷者が出た場合は、速やかに無線機又は携帯電話で本館にご連絡ください。

テントサイト

野外炊飯場

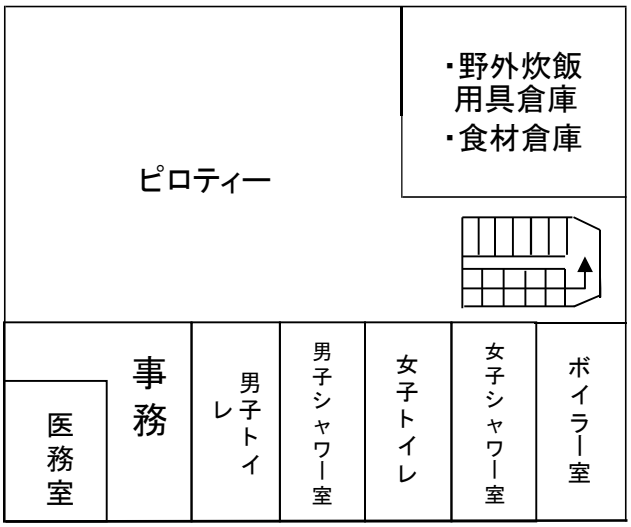
シャワー室

大広間

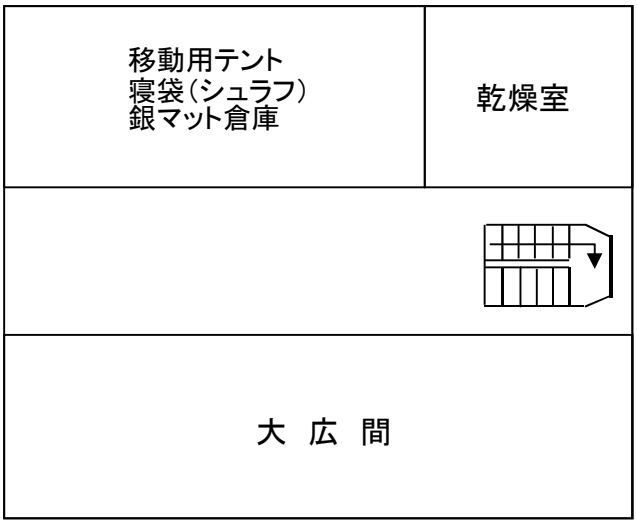
【キャンプ場施設案内図】

【管理棟見取り図】

1F



2F



（３）新城海の家の利用について

①　開設期間　海浜活動は５月～１０月（カヌー・ゴムボート以外の活動は年間を通して可能）

②　設　　備　移動用テント（６人用）10 張設営可能、カヌー２０艇、ゴムボート１０艇、
温水シャワー（男女とも７栓ずつ）、野外炊飯場（約３０人まで活動可能）
海浜観察室（約５０人まで活動可能）

③　立　　地　本館から徒歩で６０分（約４km）　自動車約１０分

④　利用にあたって

（ア）　海浜活動、野外炊飯、キャンプファイヤー等の活動が実施できます。

（イ）　寝袋（シュラフ）、移動用テント、野外炊飯用具は自然の家で貸出しできます。
ただし、野外炊飯用食器の貸出しはレストランでの食材購入団体に限ります。

（ウ）　温水シャワーは、海浜活動終了後に使用できます。

（エ）　テント利用の際は、活動プログラムの中に、必ずテントの設置・片付けの時間を設けるようにしてください。

（オ）　病人や負傷者が出た場合は、速やかに新城海の家管理棟の職員にご連絡ください。

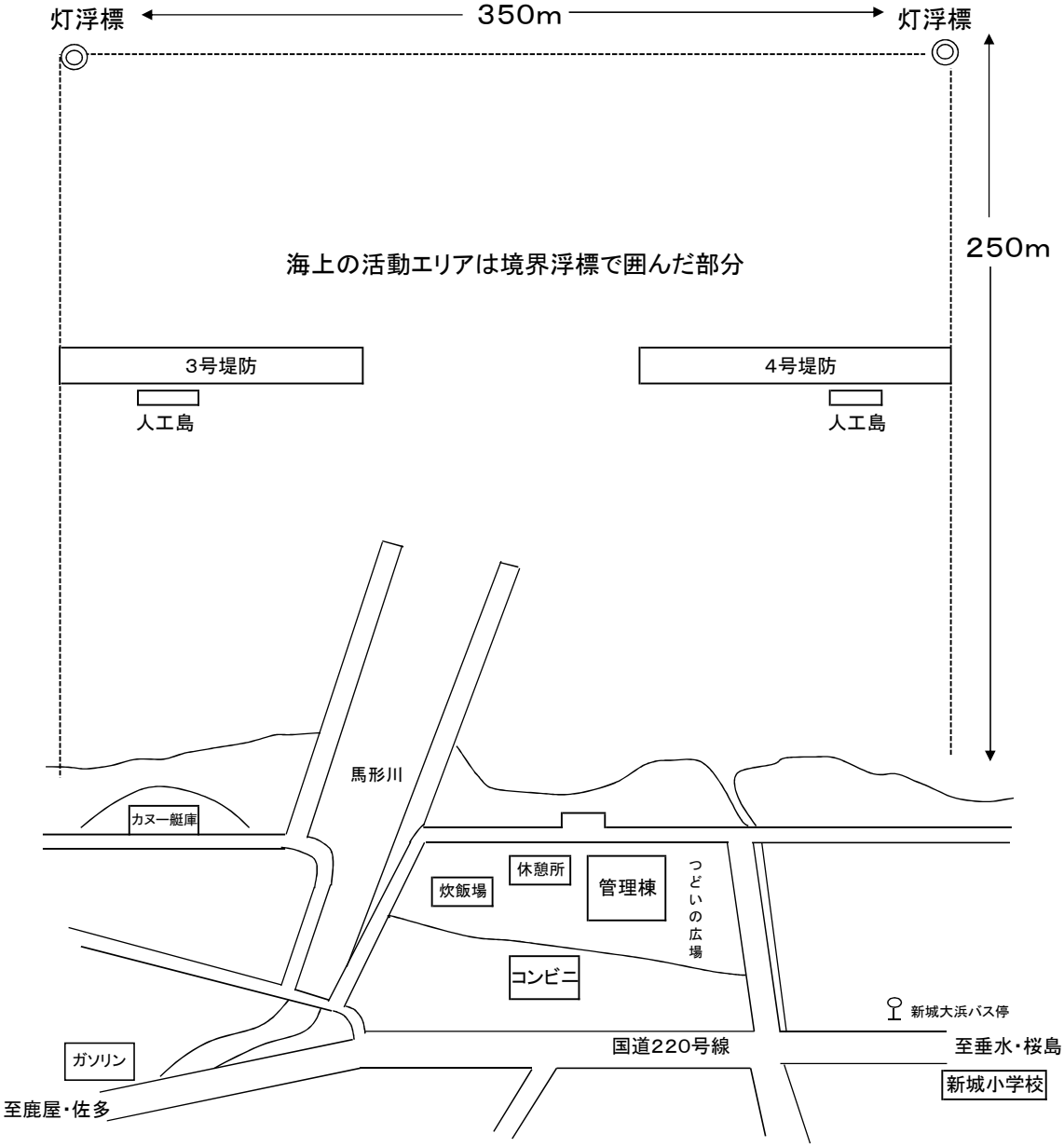
野外炊飯場

シャワー室

管理棟

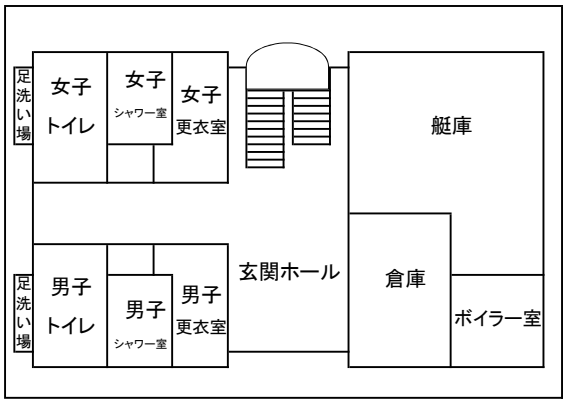
海浜観察室

【海浜活動施設案内図】

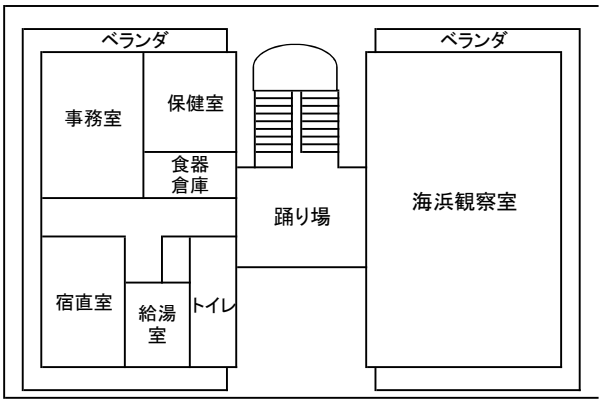


【海浜管理棟見取り図】

1F



2F



（４）太陽の家（バリアフリーロッジ）の利用について

① 設置目的　心身にしょうがいのある方々と未就学児の団体の体験活動を促進することを目的に設置された施設です。

② 開設期間　年間を通して利用可能です。

③ 設　　備　ホール（約２０人まで活動可能）、ふれあい炊飯場（約３０人まで活動可能）、営火場、移動用テント（６人用）１０張設営可能

④ 宿 泊 室　４人部屋×４部屋

⑤ 立　　地　本館から徒歩で約１０分（約４００m）

⑥ 利用にあたって

（ア）利用の仮受付けは、上記設置目的により、原則として利用日の２か月前（利用２か月前の同日）までは、心身にしょうがいのある方を含む団体と園児等の未就学児の団体を優先します。その他の団体はそれ以降となります。

（イ）野外炊飯、キャンプファイヤー、研修、レクリエーション、ビデオ鑑賞（ＤＶＤ）等の活動ができます。

（ウ）野外炊飯用食器等の貸出しは、レストランでの食材購入団体に限ります。

（エ）入浴は本館浴場をご使用ください。太陽の家の浴室の利用を希望する場合はご相談ください。

（オ）車椅子もありますので、ご希望の場合はご相談ください。

（カ）テントを利用する際は、活動プログラムの中に、必ずテントの設置・片付けの時間を設けるようにしてください。

（キ）病人や負傷者が出た場合は、速やかに内線（２４１）、無線機、又は携帯電話で本館にご連絡ください。

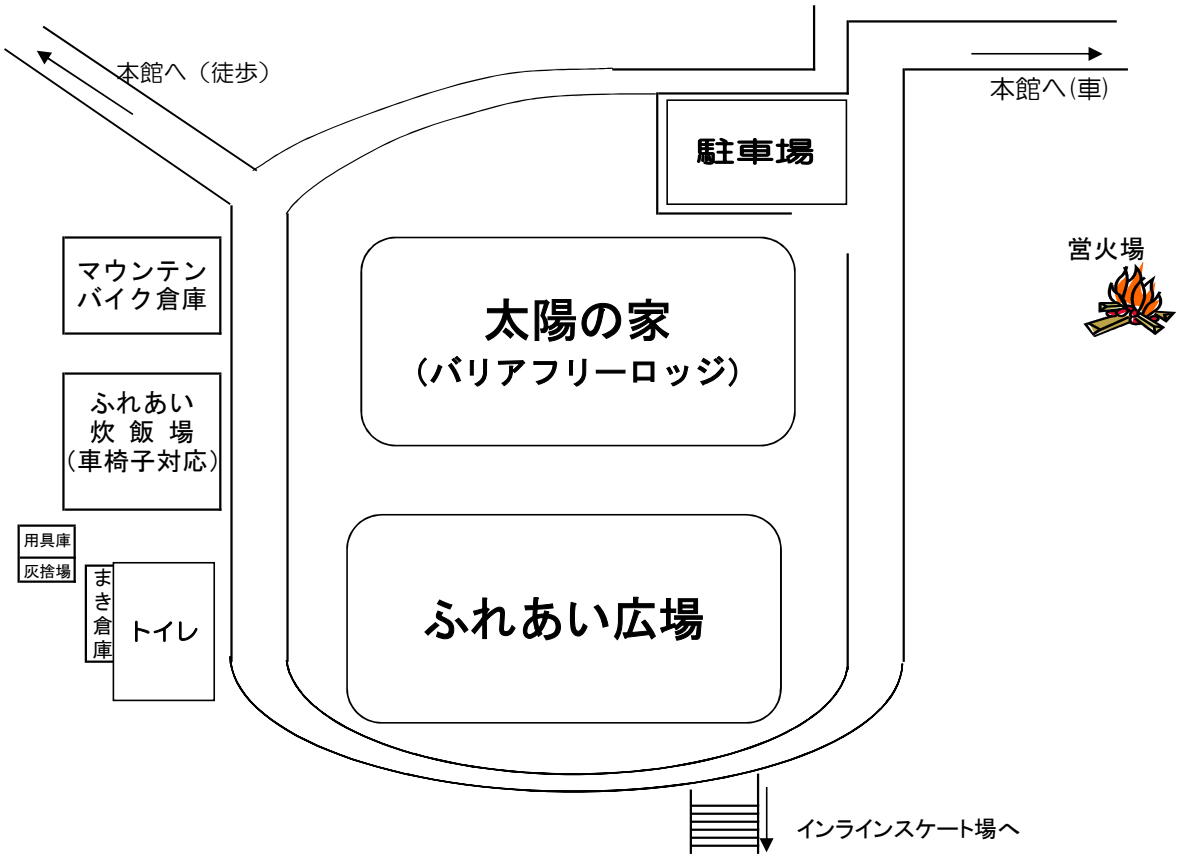
太陽の家

宿泊室

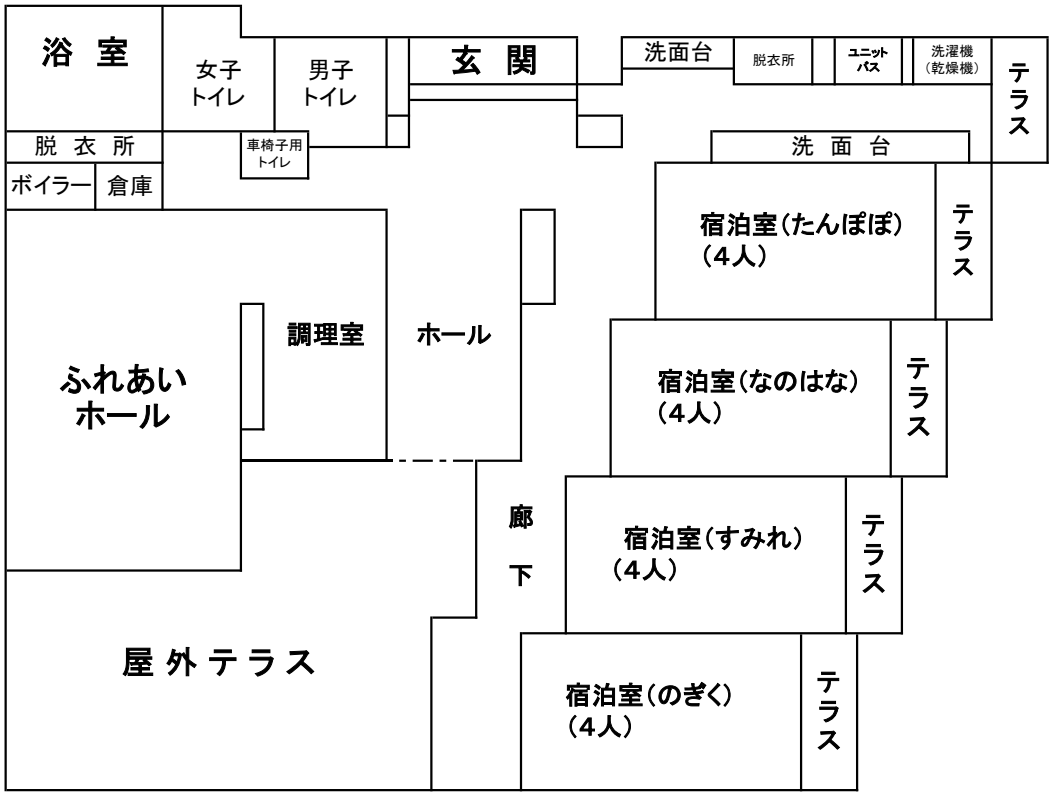
ふれあい炊飯場

ふれあいホール

【太陽の家施設案内図】



【太陽の家見取り図】



（５）いろり庵の利用について

①　開設期間　年間を通して利用可能。

②　設　　備　移動用テント（６人用）１０張設営可能、寝袋（シュラフ）、いろり、かまど等
　　屋外トイレ等

③　立　　地　本館から徒歩で約１０分（約４００ｍ）

④　利用にあたって

（ア）いろり体験、野外炊飯、星座観望、井戸水汲み取り等の活動ができます。

（イ）寝袋（シュラフ）、移動用テントは自然の家で貸出しできます。
　　野外炊飯用食器等の貸出しはレストランでの食材購入団体に限ります。

（ウ）入浴は、本館の浴場をご使用ください。

（エ）テントを利用する際は、活動プログラムの中に、必ずテントの設置・片付けの時間を設けるようにしてください。

（オ）病人や負傷者が出た場合は、速やかに無線機又は携帯電話で本館にご連絡ください。

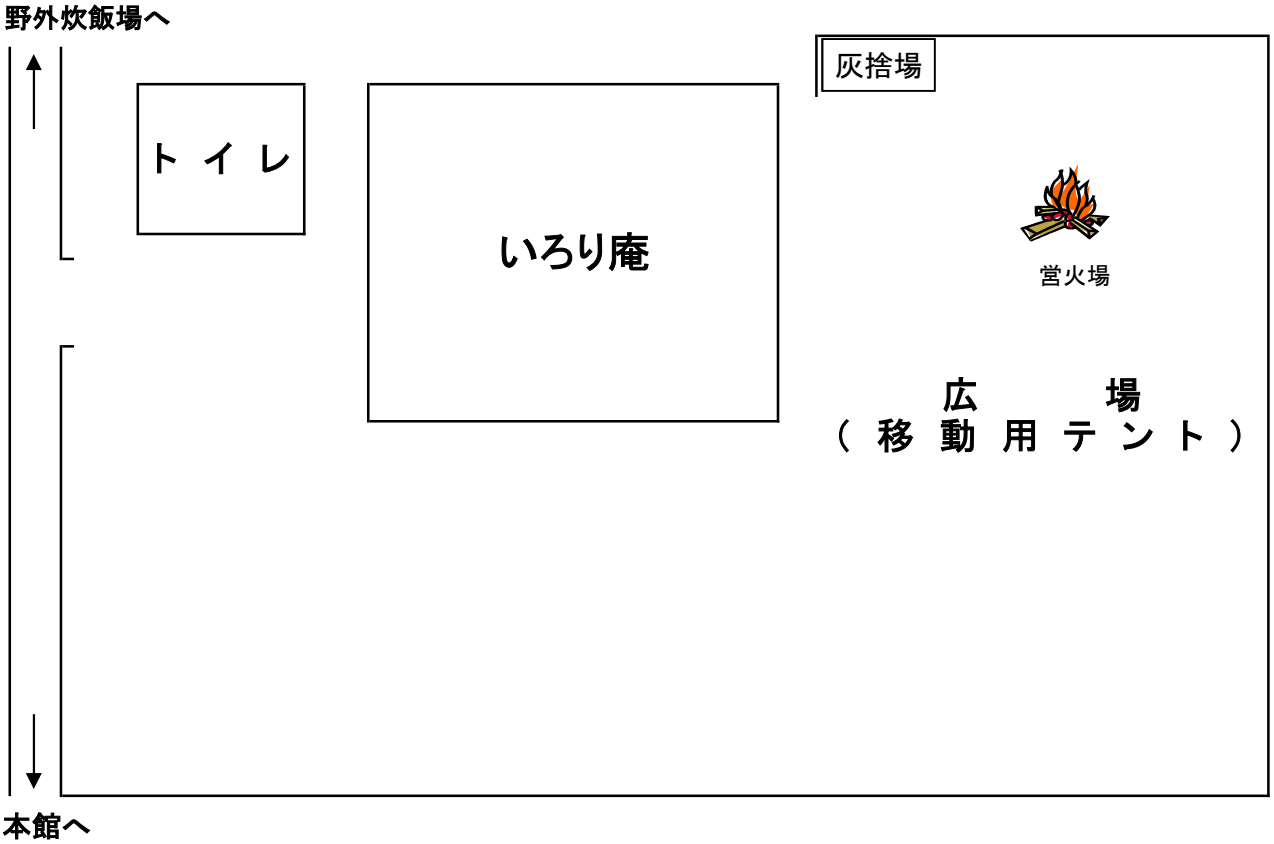
いろり庵

いろり

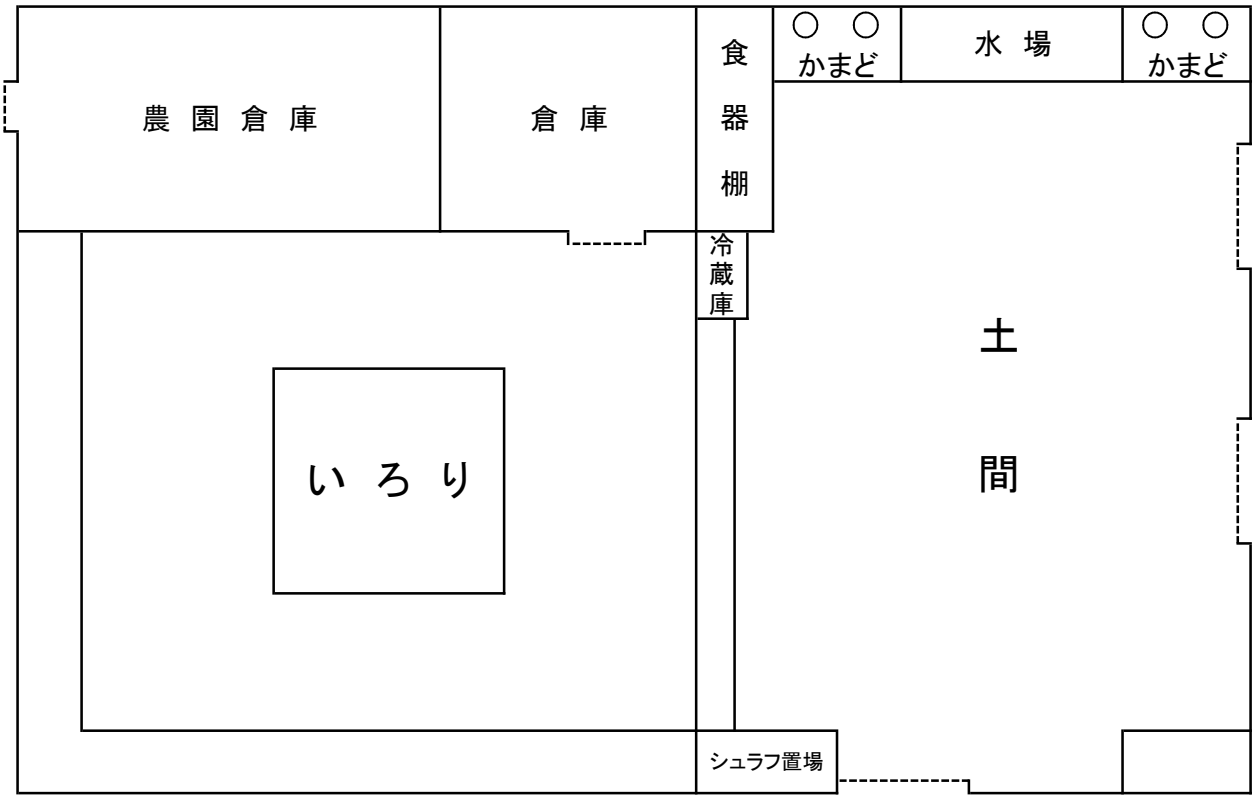
かまど

土間

【いろり庵案内図】



【いろり庵見取り図】



８．「海浜活動」についてのお願い

カヌーやゴムボートをはじめとした様々な海浜活動を通して、海の楽しさや素晴らしさを提供するとともに、海で安全に活動するために必要な知識や技術を指導していきます。
以下をよくお読みの上で活動計画を立てていただき、当日の準備をお願いします。
また、カヌー・ゴムボート体験は実施日１ヶ月前の事前申込み及び名簿の提出が必要となります。

（１）活動時間及び場所

【実施期間】　５月１日から１０月３１日まで（ゴールデンウィークや海の教育事業期間の使用についてはご相談ください。）
【活動場所】　国立大隅青少年自然の家　海浜活動施設「新城海の家」
【活動時間帯（導入指導・後片付けを含む）】※潮の干満により変更する場合があります。
◎ カヌー・ゴムボート　：10時00分～12時00分　13時30分～15時30分
◎ そ の 他 の 海 浜 活 動：　9時～16時

（２）活動体制（ユニット制）

「ユニット」とは活動種目ごとの単位で、カヌー・ゴムボート体験では、１ユニットごとに団体引率者２人（１人は監視艇に乗船）にも監視・救助補助をしていただきます。

活動種目	１艇あたりの人数	１ユニットの最大数（同時活動可能数）	１ユニットの自然の家職員	１ユニットの団体引率者
カヌー	２～３人	１０艇：最大３０人（２ユニットまで）	３人	２人
ゴムボート	６～８人	１０艇：最大４０人（２ユニットまで）	２人	
その他の活動	要　相　談			

※ カヌー・ゴムボート体験では、上記以外に管理棟に自然の家職員を１人配置します。

（３）活動対象者

原則として小学５年生以上を対象とします。ただし、保護者または責任の持てる引率者と組んで活動する場合はこの限りではありません。その他の活動は、事前にご相談ください。

（４）活動費（特定研修活動実施経費）

① カヌー・ゴムボート体験は１人あたり２００円がかかります。
② その他の海浜活動は経費はかかりませんが、教材費は別途かかります。

（５）準備するもの

水着、飲み物、肌を露出しない長袖・長ズボン・靴（スポーツサンダルは不可）、帽子、バスタオル、日焼け止め、救急用品
※肩まで必ず濡れますので、濡れてもよい服をご準備ください。

（６） 活動実施の条件

当日、下記のような条件に該当する場合は活動が実施できないのでご了承ください。

活動前	①水温２０℃未満、視界１㎞以下のいずれかの時 ②消波ブロック内側で白波がある時又は消波ブロック沖合いにおいて波高１ｍ以上の時 ③大雨、洪水、暴風、波浪、高潮警報及び強風、波浪、高潮注意報が発令されている時 ※雷、大雨、濃霧注意報が発令されている時は、海浜活動に支障がないと思われる場合であっても気象台から可否に必要な情報を得た上で判断する。 ④気象庁が発表した「地域時系列予報(大隅地方)」において、活動時間帯（９時～１６時）に「６～９ｍ／ｓ」以上の風予報が出ている時 ※本条件は、消波ブロック内で活動する場合を除くものとするが、上記風予報が活動中は、現地（カヌー艇庫側堤防先）計測にて平均風速５ｍ／ｓ以上風が計測された場合は、 直ちに活動を中止する。 ⑤現地計測にて平均５ｍ／ｓ以上の風が確認された時 ⑥海上風警報が発令され、引き潮及び陸風がある時 ⑦事務室にある雷探知機で、落雷危険度３以上及び雷受信カウンタの最大値が２０（危険値）以上を確認した時 ⑧局地的変則風が吹いている時 ⑨台風の接近や暴風が予想される時 ⑩当日の海域状況を確認し、不適切と判断した時 ⑪利用団体が活動予定時刻に３０分以上遅れた時

活動中	①気象・海象が急変し、現地スタッフから、活動実施が困難との申し出があった時 ②引率者が活動及び指導、監視に参加しない時 ③引率者や利用者が現地スタッフの指示に従わない時 ④重大な怪我や病気が発生した時 ⑤その他、現地スタッフから活動実施が困難との申し出があった時

（７）気候について

下記を参考に、時季によっては 防寒も含めた上着などを準備してください。

（参考資料）

月	お よ そ の 気 候 の 状 況	平均気温	平均水温	平均風速
５月	晴天が多く気温は徐々に上がるが、水温はまだ低い。	19.5 ℃	18.5 ℃	2.3 m/s
６月	梅雨のため雨天が多く、海水は冷たく感じる。	23.3 ℃	20.6 ℃	2.5 m/s
７月	梅雨明けと同時に気温・水温ともに高くなる。	27.4 ℃	23.6 ℃	2.9 m/s
８月	日差しがかなり強いため、熱中症・日焼対策が必要。	28.6 ℃	27.7 ℃	2.4 m/s
９月	晴天の日が多く気温・水温も高いが、台風の心配がある。	25.8 ℃	29.2 ℃	3.2 m/s
10月	晴天の日が多いが、気温・水温は下がり始める。	20.5 ℃	27.7 ℃	2.5 m/s

気温、風速は気象庁 HP（鹿屋市 2022 年データ）、水温は海上保安庁 HP（鹿児島港 2022 年データ）

（８） その他のお願い

① １ユニットあたり引率者２人の方に、監視艇による緊急救助員及び陸上監視員としての役目を担っていただきますので、事前に内容をよく理解してご参加ください。

② 緊急時に備えて、事前に海浜活動用の名簿を提出してください。

③ 事故防止のため、１度に受け入れられる団体数（利用者数）には制限があり、ご希望通りの活動ができない場合もあります。

９．スポーツクライミングについて

スポーツクライミングは、人工壁の出現で以前に比べ格段に安全になりましたが、クライミング本来が持っている危険性は変わりません。決まりを守ることはもちろんですが、危険な活動をしているという自覚をもち活動に取り組んでください。

（１）　基本事項

① 高さ２ｍまでのクライミングウォールを「ボルダリングウォール」、７ｍのものを「ロープクライミングウォール」と呼びます。

② スポーツクライミングにおいて、登る者を「クライマー」、その落下をロープによって阻止する者を「ビレイヤー」と呼びます。※ビレイヤーは原則、当施設の職員で行います。

③ クライミングウォールにおいて、指で掴む、足を乗せる石を「ホールド」と呼びます。

④ ロープクライミング体験は原則、**４歳以上**を対象とします。

ボルダリング

ロープクライミング

（２）　危険性について

① クライミングは、落下による死亡や重大な障害など大きな危険を内包したスポーツです。クライマーもビレイヤーも注意を怠れば重大な事故につながります。

② 着地マットは着地の衝撃を和らげるためのものであり、**完全な安全を保障するものではありません。**クライマーが飛び降りたときの着地の失敗や落下は、事故に繋がる可能性があります。

③ クライミングウォールで使用されているホールドの回転・破損等は、重大な事故に繋がるため、十分な注意をもって管理しております。しかし、その性質上、気温や湿度といった環境の変化による**回転・破損等を完全に防ぐことはできません。**

④ ロープクライミングにおいてはロープやハーネス（安全ベルト）等の用具のセットミスは、正しい確保ができず、重大な事故に繋がります。

⑤ 本人に過失が無くても、パートナーのミスで重大事故になる場合があります。また、自分のミスで、パートナーを事故に巻き込む場合もあります。**周囲に対しての安全**にも注意して行動することが求められます。

⑥ **第三者の事故に巻き込まれる可能性があります。**上方から落下してきた人に激突される場合やクライマーが落下させた物に当たって事故に巻き込まれる場合があります。

⑦ クライミング中の安全を確保するには、**危険に対する認識**が必要です。

⑧ 必ず当施設の職員の指示に従うようにお願います。指示を守れない場合は、活動を中止とすることがあります。

⑨ 以上のとおり、クライミングは非常に多くの危険があります。**加入済み保険の確認及び損害保険、賠償保険の加入を検討ください。**

利用申込書類

● 利用申込書類の提出期限について

○ ご利用日の1ヶ月前までです。早めのご提出にご協力をお願いします。

● 利用申込書類の提出について

○ 上記の提出期限までにメール・FAX・郵送・持参のいずれかでご提出ください。
なお、申込みに必要な書類は下記のとおりです。

★宿泊利用の提出書類★

「宿泊利用申込書」・・・・・・・・・・・・P45
「活動プログラム」・・・・・・・・・・・・P47
「利用者名簿・健康チェックシート」・・P48

★日帰り利用の提出書類★

「日帰り利用申込書」・・・・・・・・・・・P46
「利用者名簿・健康チェックシート」・・P48

※食事・シーツ・教材等を注文する場合
「食事・シーツ・教材等注文書」・・・・P49
※アレルギー対応を行う該当者がいる場合
「食物アレルギー連絡一覧表」・・・・・P50
※バスの運行希望がある場合
「バス運行希望申込書」・・・・・・・・・P51
※ゴムボート等海浜活動がある場合
「海浜活動用　参加者名簿」・・・・・・P52・53

宿泊利用申込書（記入例）

利用団体　　提出日：　5 月　2 日

ふりがな	かのやしりつあかぐれしょうがっこう	ふりがな	しらたき　いろり
団 体 名	鹿屋市立赤崩小学校	代表者名	白滝　いろり
ふりがな	かごしまけんかのやしはなざとちょうあかぐれ		
住　　所	〒891-2396　鹿児島県鹿屋市花里町赤崩１－１		
電話番号	0994-46-2222	FAX番号	0994-46-2540
E-mailアドレス	××××@××××.×××		

担当者(引率責任者)

ふりがな	まんたき　たいよう	電話番号	0994-46-2222
氏　　名	万滝　太陽	携帯電話番号	090-××××-××××

利用情報

利用経験	☑ あり　☐ なし	送迎バス	☐ 希望あり　☑ 希望なし	駐車台数	自家用車	0 台
利用期間	令和 5年 6月 5日(月) ～ 令和 5年 6月 7日(水)				バス	0 台
宿泊日数	【 2 泊 3 日 】	到着予定時間	11 時 00 分	出発予定時間	15 時 00 分	
利用目的	集団宿泊学習					

宿泊施設　※宿泊場所のところに”○”を記入してください。

		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	11日目	12日目	13日目	14日目
宿泊形態	本　館	○													
	キャンプ場		○												
	いろり庵														
	太陽の家														
	新城海の家														

利用予定者数　※最大予想人数を記入してください。

利用者区分		未就学児	小学生	中学生	高校生	中等教育学校生	高等専門学校生	短期大学生	専門学校生	専修学校生	特別支援学校生	その他の学生	社会人29歳以下（指導員・関係者以外）	社会人30歳以上（指導員・関係者以外）	指導員・関係者	男女別小計	合計
宿泊利用	男性		23												2	25	54
	女性		25												4	29	
日帰り利用	男性																
	女性																

備　　考

【個人情報の取扱について】　　国立大隅青少年自然の家

※本申込書の個人情報は適正に管理し目的以外の利用や第三者への情報提供は行いません。

施設記入欄											
受付日	受付者	※チェック項目									調プロ
／		☐ システム入力	☐ 宿泊室割振	☐ 月別一覧	☐ ホワイトボード	☐ 食数票	☐ アレルギー表	☐ 講師依頼	☐ 講師室利用	☐ バス担当	

日帰り利用申込書（記入例）

利用団体　　提出日：　5 月　2 日

ふりがな	かのやしりつあかぐれしょうがっこう			ふりがな	しらたき　いろり
団 体 名	鹿屋市立赤崩小学校			代表者名	白滝　いろり
ふりがな		かごしまけんかのやしはなざとちょうあかぐれ			
住　　所	〒　891-2396	鹿児島県鹿屋市花里町赤崩			
電話番号	0994-46-2222	FAX番号	0994-46-2540	E-mailアドレス	××××@××××.××

担当者(引率責任者)

ふりがな	まんたき　たいよう	電話番号	0994-46-2222
氏　　名	万滝　太陽	携帯電話番号	090-××××-××××

利用情報

利用経験	☑ あり　☐ なし	送迎バス	☐ 希望あり　☑ 希望なし	駐車台数	自家用車	1	台
利用期間	令和5年6月3日（土）				バス	1	台
レストラン利用	☑ あり　☐ なし	到着予定時間	9 時　30 分	出発予定時間	14 時　30 分		
利用目的	クラスレクリエーション						

利用予定者数　※最大予想人数を記入してください。

利用者所属		未就学児	小学生	中学生	高校生	中等教育学校生	高等専門学校生	短期大学生	専修学校生	専門学校生	特別支援学校生	その他の学生	社会人29歳以下（指導員・関係者以外）	社会人30歳以上（指導員・関係者以外）	指導員・関係者	男女別小計	合計
日帰り利用	男性		23												2	25	54
	女性		25												4	29	

活動プログラム（記入例）

	午　前		午　後			夜
	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
晴天時	9:30 到着	10:00 草スキー		12:00 昼食	13:00 プラホビー	14:30 出発							
希望活動場所		草スキー場			第1学習室								
雨天時		10:00 レク											
希望活動場所		ＰＨ											

備　　考

【個人情報の取扱について】　　国立大隅青少年自然の家

※本申込書の個人情報は適正に管理し目的以外の利用や第三者への情報提供は行いません。

施設記入欄									
受付日	受付者	※チェック項目							調プロ
／		☐ システム入力	☐ 月別一覧	☐ ホワイトボード	☐ 食数票	☐ アレルギー表	☐ 講師依頼	☐ バス担当	

活動プログラム（記入例）

※㊐ → 希望活動場所

団体名	鹿屋市立赤崩小学校

標準生活時間		活動内容（起床(6:00) 清掃(6:00～6:50) 朝のつどい(7:00) 朝食(7:30～9:00) 昼食(12:00～13:30) 夕べのつどい(17:00) 夕食(18:00～19:30) 入浴(17:30～21:45) 就寝消灯(22:00)）	利用人数 宿泊	利用人数 日帰り	宿泊場所	備考
6月5日（月）	晴天時	朝食時間 7:30 朝食 11:00 出会いのつどい 昼食時間 12:00 弁当持参 13:00 革細工 15:30 草スキー つどい 夕食時間 18:00 夕食 19:00 入浴 20:00 星座観察（自主）	男性 25		☑本館 ☐太陽の家 ☐いろり庵 ☐海の家 ☐キャンプ場	
	㊐	コミ室 第１学習室 天文広場	女性 29			
	荒天時	昼食時間 12:00 弁当 15:30 プラホビー 夕食時間 18:00 夕食 20:00 星座のパソコン学習	合計 54			
	㊐	第１学習室 第１学習室				
6月6日（火）	晴天時	つどい 朝食時間 7:30 朝食 8:40 宿泊室点検 9:30 万滝ハイキング 昼食時間 12:00 弁当 15:30 ｷｬﾝﾌﾟ場着 16:30 野外炊飯（カレー） 夕食時間 18:00 夕食 19:30 ｷｬﾝﾌﾟﾌｧｲﾔｰ（講師依頼） 21:00 シャワー	男性 25		☐本館 ☐太陽の家 ☐いろり庵 ☐海の家 ☑キャンプ場	
	㊐		女性 29			
	荒天時	9:30 館内ｵﾘｴﾝﾃｰﾘﾝｸﾞ 昼食時間 12:00 弁当 13:00 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ 14:30 ｷｬﾝﾌﾟ場へ移動 夕食時間 18:00 夕食 19:30 灯火のつどい（講師依頼）	合計 54			
	㊐	ＰＨ 大広間				
6月7日（水）	晴天時	6:30 野外炊飯（和朝食） 朝食時間 7:30 朝食 8:00 要検討 テント点検 9:00 本館へ移動 10:30 クライミング 昼食時間 12:00 昼食 13:30 まとめ 14:30 別れのつどい 夕食時間 18:00 夕食	男性		☐本館 ☐太陽の家 ☐いろり庵 ☐海の家 ☐キャンプ場	
	㊐	ＰＨ 第１学習室	女性			
	荒天時	朝食時間 7:30 朝食 昼食時間 12:00 昼食 夕食時間 18:00 夕食	合計			
	㊐					

～ 留意事項 ～

① 活動場所の調整を行うため、利用日の1ヶ月前までにご提出ください。
　※1ヶ月前までにご提出がない場合、提出が完了している団体から優先して調整しますのでご注意ください。
② 記入例を参照の上、太枠線内のみご記入ください。
③ 活動内容はできるだけ具体的にご記入ください。また活動場所、荒天時のプログラム、入退所時の出会い・別れのつどいもご記入ください。
④ 混雑が予想される場合、時間調整が必要となりますので、必ずレストラン利用希望時間をご記入ください。
⑤ 「宿泊場所」欄は、該当する施設にチェックをつけてください。
⑥ 講師依頼（有料）の場合は、活動名の後ろに「（講師依頼）」と記入してください。講師依頼がない場合は「（自主）」とご記入ください。
⑦ 到着・出発・退所点検の時間を必ずご記入ください。

利用者名簿・健康チェックシート(記入例)

利用期間　6月5日 ～ 6月7日　【 2泊 3日 】

施設名　国立大隅青少年自然の家

団体名　鹿屋市立赤崩小学校

※太線枠(利用者名簿)のみご記入後、提出してください。

利用者名簿				入所時 体温(℃)	健康チェック欄 ※入所後、症状がある場合のみ✔を付ける										
No.	利用者氏名	性別	学年又は年齢		就寝時 体温(℃)	起床時 体温(℃)	体のだるさ(倦怠感)	咳	息苦しさ	のどの痛み	鼻水・鼻づまり	頭痛	吐き気・嘔吐	下痢	その他
1	※担当責任者 万滝　太陽	男	42												
2	白滝　いろり	男	55												
3	中州　勝志	男	6年生												
4	白山　将太郎	男	6年生												
5	横岳　恭二郎	男	6年生												
6	平　岳春	男	6年生												
7	妻　好晴	男	6年生												
8	山田　岳	男	6年生												
9	海野　洋	女	6年生												
10	桜島　典子	女	6年生												
11	森永　春子	女	6年生												
12	安藤　なつ	女	2年生												
13	井山　秋子	女	6年生												
14	川田　冬美	女	37												
15															
16															
17															
18															
19															
20															

(注)

1. 入所時(バスを利用する場合は乗車前)に、体温を記入し受付時に提出する。

2. 「体のだるさ(倦怠感)」から「下痢」までの欄には、症状がある場合に✔を付ける。

3. 「国立大隅青少年自然の家における新型コロナウイルス感染防止対策」の「1.(4)」に記載する症状がある場合は、利用を禁止とし、必要に応じて医療機関を受診すること。

[参考]
「新型コロナウイルス感染防止対策(最終版)」(抜粋)
- 37.5度以上の発熱
- 平熱比＋1度以上の発熱
- 息苦しさ(呼吸困難)
- 強いだるさ
- 咳、咽頭痛
- その他体調がすぐれない場合

提出日：　5 月　2 日

食事・シーツ・教材等
注文書（記入例）

※ 利用予定日の１ヶ月前までに提出してください。

団 体 名	鹿屋市立赤崩小学校				
郵便番号	891-2396	住所	鹿児島県鹿屋市花里町赤崩		
担当者名	白滝　いろり	ＴＥＬ	0994-46-2222	ＦＡＸ	0994-46-2540

【 シーツ 】

受渡回数	初回	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目
受渡月日	6/5	／	／	／	／	／	／	／	／	／
数　量	54									

【 本館レストラン食 】

月 日 / 区 分	6／5 （月）			6／6 （火）			6／7 （水）			／（ ）			／（ ）		
	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食
4歳以上の未就学児															
小 学 生		48	48	48				48							
中学生以上		6	6	6				6							
合 計		54	54	54				54							

食物アレルギー該当者　□有　☑無

※ 必ずチェックをしてください。有の場合は、別紙「アレルギー連絡表」を利用予定日の１ヶ月前までに提出してください。

【 野外炊飯 】

月 日 / 区 分	6/6 （火）	6/7 （水）
	□朝食・□昼食・☑夕食	☑朝食・□昼食・□夕食
メニュー	カレーライス	和朝食
数　量	54	54
班 編 成	10 人× 4 班	10 人× 4 班
	7 人× 2 班	7 人× 2 班
	人× 班	人× 班
ま　き	7 束	7 束

【 弁　当 】

月 日 / 区 分	6/6 （火）
	□朝食・☑昼食・□夕食
弁当種類	おにぎり弁当
数　量	54
受渡時間	9:00

【 麦　茶 】　※水筒提供用です。1人あたり６０円

月 日 / 区 分	6/6 （火）		
	朝食時	昼食時	夕食時
受　渡	○		
数　量	54		

【 そ の 他 教 材・トッピング 等 】

品　名	受渡月日	受取時間	数　量	晴天時のみ	荒天時のみ	備　考
革細工	6／5	13:00	48			
キャンプファイヤーセット	6／5	18:00	1	○		
ローソク（小）	6／5	18:00	10		○	

～留意事項～

① 食事について、「本館レストラン食」、「野外炊飯」及び、
「弁当」をそれぞれの欄に記入してください。

② 野外炊飯は、「野外炊飯メニュー」（Ｐ１２）を参照の上、献立等をご記入ください。
※「班編成」は１班８人を基本としますが、端数がある場合は５～７人で編成ください。

③ 弁当は、「弁当メニュー」（Ｐ１５）を参照の上、種類等をご記入ください。

④ 宿泊棟、太陽の家に宿泊する場合はシーツを使用しますので、数量をご記入ください。
（ア）シーツ洗濯費用は、３泊目までは交換不要で１人あたり「３００円」となります。
（イ）４泊以上の場合、４泊目ごとに交換が必要となり、交換毎に１人あたり３００円となります。
その際は、「２回目」以降の欄も必ずご記入ください。

⑤ 教材等について、「教材・活動用具等一覧」（Ｐ１７）を参照の上、ご記入ください。
なお、天候により教材が変わる場合は、「晴天時のみ」・「荒天時のみ」のいずれかに「○」印をご記入ください。天候に関係なく使用する場合は、記入不要です。

⑥ 提出後の変更やご不明な点、お問合せは事務室へ連絡をお願いいたします。
TEL：０９９４－４６－２２２２　FAX：０９９４－４６－２５４０

食物アレルギー連絡一覧表(重要)（記入例）

国立大隅青少年自然の家（FAX　0994-46-2540）

1．利用者全員を対象に、利用日の1ヶ月前までに本表を必ず提出してください。（該当者がない場合は提出不要）
2．メニューや使用食材にかかわらず、食物アレルギーに関するすべての情報をご提供願います。
3．期限内にご提出いただけない場合は、準備等の都合上対応できない場合があります。
4．食堂担当者から、直接確認等の連絡をしますので、幼児および児童生徒の場合は必ず保護者の確認をして記入してください。
5．各メニューの主な原材料・アレルギー物質についてはホームページを必ず確認して記入してください。

提出枚数	／　枚目

提　出　日	年　月　日	施設記入欄	食堂連絡済	年　月　日	印

団体名	おすみくんち野外活動クラブ	TEL	○○○○-○○-○○○○
担当者	大隅　力男	FAX	○○○○-○○-○○○○
利用期間	○　年　○月　○日（○）　～　○　年　○月　○日（○）		
該当者	あり（医師により診断され、自宅や学校等で除去されている方のみ下記に記入）		

No.	該当者氏名	年齢	アレルゲン食材（該当する全てのアレルゲン食材に○をし、その他の食材は、〔　〕内に全てご記入ください。）	希望対応	食堂記入欄
1	大隅　太郎		卵・乳・小麦・落花生・そば・かに・えび・その他〔　〕 エピペンの持参　有・無　ごく微量でも症状を引き起こす可能性があるか　有・無 調理用油の共有は可能か　可・不可　緊急連絡先(氏名)　大隅　力子　TEL　○○○○-○○-○○○○	A　C B　D	C
食堂記入覧対応内容			備考		
2			卵・乳・小麦・落花生・そば・かに・えび・その他〔　〕 エピペンの持参　有・無　ごく微量でも症状を引き起こす可能性があるか　有・無 調理用油の共有は可能か　可・不可　緊急連絡先(氏名)　TEL	A　C B　D	
食堂記入覧対応内容			備考		
3			卵・乳・小麦・落花生・そば・かに・えび・その他〔　〕 エピペンの持参　有・無　ごく微量でも症状を引き起こす可能性があるか　有・無 調理用油の共有は可能か　可・不可　緊急連絡先(氏名)　TEL	A　C B　D	
食堂記入覧対応内容			備考		
4			卵・乳・小麦・落花生・そば・かに・えび・その他〔　〕 エピペンの持参　有・無　ごく微量でも症状を引き起こす可能性があるか　有・無 調理用油の共有は可能か　可・不可　緊急連絡先(氏名)　TEL	A　C B　D	
食堂記入覧対応内容			備考		
5			卵・乳・小麦・落花生・そば・かに・えび・その他〔　〕 エピペンの持参　有・無　ごく微量でも症状を引き起こす可能性があるか　有・無 調理用油の共有は可能か　可・不可　緊急連絡先(氏名)　TEL	A　C B　D	
食堂記入覧対応内容			備考		

希望の対応を下記の中から選んで「希望対応」欄に○を付してください。

A　持参品対応（アレルギー症状が重い又はアレルゲン食材が多い）
・食堂の冷蔵庫・冷凍庫での保管と加熱対応を希望する。

B　材料の一部を除去・代替（アレルゲン食材を除いた食事を提供します）
・エキスやコンタミネーション除去を含めた代替え対応の方は盛り付けた分のみのご提供となりますので予めご了承ください。

C　利用者が成分表を見ながら自己判断で食べられる（利用団体の管理の下）

D　特に対応の必要なし

※食物アレルギーで症状の重い人は、対応できない場合もあります。
※この連絡表はアレルギー対応以外に使用しません。
※特定原材料7品目及び特定原材料に準ずる20品目の食材を使用しています。

アレルギー問い合わせ先　コンパスグループジャパン（株）大隅店
TEL　0994-46-2683
FAX　0994-46-2618

自然の家バス運行希望申込書（記入例）

※利用予定日の１ヶ月前までに提出してください。
※申込多数によりご希望に添えない場合がありますのでご了承ください。
※各団体の希望時刻を調整の上運行しますので，活動状況や交通状況等により突発的に前後する場合がありますので，予めご了承ください。

団 体 名	鹿屋市立赤崩小学校			提出年月日	5 年 5 月 2 日
乗車人員	子ども（小学生以下） 10 名	ふりがな	まんたき　じろう	連絡先（携帯電話）	090−××××−××××
	大　人（中学生以上） 2 名	担当者（引率責任者）	万滝　二郎		

運 行 希 望 日		乗 車 場 所	乗車時刻	降車場所	降車時刻	※ 所発	※ 車種	※ 運転者	※ 備　考
迎	6 月 5 日（ 月 ）	赤崩小学校	9:30	大隅青少年自然の家	16:00	:	マイクロ 大型		
送	6 月 7 日（ 水 ）	大隅青少年自然の家	14:00	赤崩小学校	14:30	:	マイクロ 大型		
	月　日（　）		:		:	:	マイクロ 大型		
	月　日（　）		:		:	:	マイクロ 大型		

※ 本申込書に記入された情報は，利用に関する連絡及び事務処理のためにのみ利用いたします。

国立大隅青少年自然の家

☆送迎バス運行条件☆

★運行可能人数
● 大型バス
マイクロバス
➡ １０名以上５８名以内

★運行可能時間
● 当施設を８：３０発～１７：１５着の範囲内

海浜活動用　参加者名簿　（ カヌー ）　記入例

※太枠の中を記入し、活動日の１ヶ月前までに提出してください。

団　体　名	鹿屋市立赤崩小学校	引率責任者	万滝　太陽
活 動 日 時	令和（ 5 ）年（ 6 ）月（ 7 ）日	☑午 前 ・ □午 後	※該当する方に ☑

１ユニット

団 体		
	緊急救助者	万滝　太陽
	陸上監視員	川田　冬子

カヌー艇数	氏　　名
1	中州　勝志 米村　廉太郎
2	白山　太朗 横岳　信二
3	平　岳志 白滝　いろり
4	桜　島美 妻　好子 永田　春子
5	藤山　夏子 大田　秋子
6	
7	
8	
9	
10	
	合計人数（ 11 ）人

２ユニット

団 体		
	緊急救助者	
	陸上監視員	

カヌー艇数	氏　　名
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
	合計人数（　　）人

当施設スタッフ名簿

現地責任者	
管理棟責任者	

１ユニット

指導職員	
指導補助職員	
監視艇操船者	

２ユニット

指導職員	
指導補助職員	
監視艇操船者	

海浜活動用　参加者名簿　（　ゴムボート　）記入例

※太枠の中を記入し、活動日の１ヶ月前までに提出してください。

団　体　名	鹿屋市立赤崩小学校	引率責任者	万滝　太陽
活 動 日 時	令和（　5　）年（　6　）月（　7　）日	□午 前　・　☑午 後	※該当する方に☑

※１ﾕﾆｯﾄごとの１艇に、当施設の指導職員が同乗します。

１ユニット

団 体		
	緊急救助者	万滝　太陽
	陸上監視員	川田　冬子

艇数		氏　　名
1	①	中州　勝志
	②	米村　廉太郎
	③	白山　太朗
	④	桜　島美
	⑤	妻　好子
	⑥	
	⑦	
	⑧	
2	①	横岳　信二
	②	平　岳志
	③	永田　春子
	④	藤山　夏子
	⑤	大田　秋子
	⑥	白滝　いろり
	⑦	
	⑧	
3	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
4	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
5	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
		合計人数（　11　）人

２ユニット

団 体		
	緊急救助者	
	陸上監視員	

艇数		氏　　名
6	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
7	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
8	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
9	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
10	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
		合計人数（　　）人

当施設スタッフ名簿

現地責任者	
管理棟責任者	

１ユニット

指導職員	
指導補助職員	
監視艇操船者	

２ユニット

指導職員	
指導補助職員	
監視艇操船者	

宿泊利用申込書

利用番号	

利用団体　　提出日:　　月　　日

ふりがな				ふりがな	
団 体 名				代表者名	
ふりがな					
郵便番号/住所	〒				
電話番号		FAX番号		E-mailアドレス	

担当者(引率責任者)

ふりがな		電話番号	
氏　　名		携帯電話番号	

利用情報

利用経験	□ あり　□ なし	送迎バス	□ 希望あり　□ 希望なし	駐車台数	自家用車		台
利用期間	令和　年　月　日(　)～令和　年　月　日(　)				バス		台
宿泊日数	【　泊　日】	到着予定時間	時　分	出発予定時間	時　分		
利用目的							

宿泊施設　※宿泊場所のところに"○"を記入してください。

		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	11日目	12日目	13日目	14日目
宿泊利用	本　館														
	キャンプ場														
	いろり庵														
	太陽の家														
	新城海の家														

利用予定者数　※最大予想人数を記入してください。

利用者所属		未就学児	小学生	中学生	高校生	中等教育学校生	高等専門学校生	短期大学生	専門学校生	専修学校生	特別支援学校生	その他の学生	社会人29歳以下（指導員・関係者以外）	社会人30歳以上（指導員・関係者以外）	指導員・関係者	男女別小計	合計
宿泊利用	男性																
	女性																
日帰り利用	男性																
	女性																

備　　考

国立大隅青少年自然の家

【個人情報の取扱について】
※本申込書の個人情報は適正に管理し目的以外の利用や第三者への情報提供は行いません。

施設記入欄											
受付日	受付者	※チェック項目									調プロ
／		□ システム入力	□ 宿泊室割振	□ 月別一覧	□ ホワイトボード	□ 食数票	□ アレルギー表	□ 講師依頼	□ 講師室利用	□ バス利用	

日帰り利用申込書

利用番号	

利用団体　　提出日：　　月　　日

ふりがな		ふりがな	
団 体 名		代表者名	
ふりがな			
郵便番号/住所	〒		
電話番号		FAX番号		E-mailアドレス	

担当者(引率責任者)

ふりがな		電話番号	
氏　　名		携帯電話番号	

利用情報

利用経験	□あり　□なし	送迎バス	□希望あり　□希望なし	駐車台数	自家用車		台
利用期間	令和　年　月　日(　)				バス		台
レストラン利用	□あり　□なし	到着予定時間	時　分	出発予定時間	時　分		
利用目的							

利用予定者数　※最大予想人数を記入してください。

利用者所属		未就学児	小学生	中学生	高校生	中等教育学校生	高等専門学校生	短期大学生 大学生	専修学校生 専門学校生	特別支援学校生	その他の学生	社会人29歳以下（指導員・関係者以外）	社会人30歳以上（指導員・関係者以外）	指導員・関係者	男女別小計	合計
日帰り利用	男性															
	女性															

活動プログラム

	午　前				午　後					夜			
	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
晴天時													
希望活動場所													
雨天時													
希望活動場所													

備　　考

国立大隅青少年自然の家

【個人情報の取扱について】
※本申込書の個人情報は適正に管理し目的以外の利用や第三者への情報提供は行いません。

施設記入欄									
受付日	受付者	※チェック項目							調プロ
／		□ システム入力	□ 月別一覧	□ ホワイトボード	□ 食数票	□ アレルギー表	□ 講師依頼	□ バス利用	

活動プログラム

提出日：　　月　　日

1．活動場所の調整を行うため、利用日の1ヶ月前までに提出してください。
2．１ヶ月前までにご提出がない場合、提出が完了している団体から優先して調整しますのでご注意ください
3．㊐ → 希望活動場所

団体名	

標準生活時間		活動内容 起床(6:00) 清掃(6:00～6:50) 朝のつどい(7:00) 朝食(7:30～9:00) 昼食(12:00～13:30) 夕べのつどい(17:00) 夕食(18:00～19:30) 入浴(17:30～21:45) 就寝消灯(22:00)	利用人数			宿泊場所	備考
				宿泊	日帰り		
月 日 (　　)	晴天時 ㊐	6 7 朝食時間 8 9 10 11 12 昼食時間 13 14 15 16 17 18 夕食時間 19 20 21 22 :　:　:	男性			□本館 □太陽の家 □いろり庵 □海の家 □ｷｬﾝﾌﾟ場	
	荒天時 ㊐	:　:　:	女性				
			合計				
月 日 (　　)	晴天時 ㊐	6 7 朝食時間 8 9 10 11 12 昼食時間 13 14 15 16 17 18 夕食時間 19 20 21 22 :　:　:	男性			□本館 □太陽の家 □いろり庵 □海の家 □ｷｬﾝﾌﾟ場	
	荒天時 ㊐	:　:　:	女性				
			合計				
月 日 (　　)	晴天時 ㊐	6 7 朝食時間 8 9 10 11 12 昼食時間 13 14 15 16 17 18 夕食時間 19 20 21 22 :　:　:	男性			□本館 □太陽の家 □いろり庵 □海の家 □ｷｬﾝﾌﾟ場	
	荒天時 ㊐	:　:　:	女性				
			合計				
月 日 (　　)	晴天時 ㊐	6 7 朝食時間 8 9 10 11 12 昼食時間 13 14 15 16 17 18 夕食時間 19 20 21 22 :　:　:	男性			□本館 □太陽の家 □いろり庵 □海の家 □ｷｬﾝﾌﾟ場	
	荒天時 ㊐	:　:　:	女性				
			合計				

国立大隅青少年自然の家

利用者名簿・健康チェックシート

利用期間　　月　日 ～　　月　　日　　施設名　　国立大隅青少年自然の家

【　　泊　　日 】　　団体名

※太線枠（利用者名簿）のみご記入後、提出してください。

利用者名簿				入所時 体温（℃）	健康チェック欄　※入所後、症状がある場合のみ✔を付ける										
No.	利用者氏名	性別	学年又は年齢		就寝時 体温（℃）	起床時 体温（℃）	体のだるさ（倦怠感）	咳	息苦しさ	のどの痛み	鼻水・鼻づまり	頭痛	吐き気・嘔吐	下痢	その他
1	※担当責任者														
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															
20															

（注）

1. 入所時（バスを利用する場合は乗車前）に、体温を記入し受付時に提出する。
2. 「体のだるさ（倦怠感）」から「下痢」までの欄には、症状がある場合に✔を付ける。
3. 「国立大隅青少年自然の家における新型コロナウイルス感染防止対策」の「1（4）」に記載する症状がある場合は、利用を禁止とし、必要に応じて医療機関を受診すること。

[参考]
「国立大隅青少年自然の家における新型コロナウイルス感染防止対策」（抜粋）
・37.5度以上の発熱
・平熱比＋１度以上の発熱
・息苦しさ（呼吸困難）
・強いだるさ
・咳・咽頭痛
・その他体調が優れない場合

提出日　　月　　日

食事・シーツ・教材等注文票

※　利用予定日の１ヶ月前までに提出してください。

初回の提出	2回目以降の提出
提出先:大隅青少年自然の家	提出先:レストラン
TEL:0994-46-2222	TEL::0994-46-2683
FAX:0994-46-2540	FAX:0994-46-2618
mail:osumi-suisin@niye.go.jp	mail:35509@compass-jpn.com

団 体 名					
郵便番号		住　所			
担当者名		ＴＥＬ		ＦＡＸ	

【 シーツ 】

※4泊以上連続して宿泊する場合、4泊毎にシーツ交換を行います。以下に数量を記入してください。

受渡回数	初回	4泊目	7泊目	10泊目	13泊目	16泊目	19泊目	22泊目	25泊目	28泊目
受渡月日	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
数　量										

【 本館レストラン食 】

月 日 / 区 分	／　（　）			／　（　）			／　（　）			／　（　）			／　（　）		
	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食
4歳以上の未就学児															
小　学　生															
中学生以上															
合　計															

食物アレルギー該当者　　□有　　□無

※必ずチェックしてください。該当者「有」の場合は、別紙「アレルギー連絡表」を利用予定日の1ヶ月前までに提出してください。

【 野外炊飯 】

月 日 / 区 分	／　（　） □朝食・□昼食・□夕食	／　（　） □朝食・□昼食・□夕食	／　（　） □朝食・□昼食・□夕食	／　（　） □朝食・□昼食・□夕食	／　（　） □朝食・□昼食・□夕食
メニュー					
数　量					
班 編 成	人×　班 人×　班 人×　班	人×　班 人×　班 人×　班	人×　班 人×　班 人×　班	人×　班 人×　班 人×　班	人×　班 人×　班 人×　班
ま　き	束	束	束	束	束

※　軍手、食器用洗剤、鍋・釜用クレンザー、スポンジ、焚きつけ用新聞紙、マッチ、ふきん、ゴミ袋は各団体でご準備ください。

【 弁　当 】

月 日 / 区 分	／　（　） □朝食・□昼食・□夕食	／　（　） □朝食・□昼食・□夕食	／　（　） □朝食・□昼食・□夕食	／　（　） □朝食・□昼食・□夕食	／　（　） □朝食・□昼食・□夕食
弁当種類					
数　量					
受渡時間					

【 麦　茶 】　※水筒提供用です。1人あたり６０円

月 日 / 区 分	／　（　）			／　（　）			／　（　）			／　（　）			／　（　）		
	朝食時	昼食時	夕食時	朝食時	昼食時	夕食時	朝食時	昼食時	夕食時	朝食時	昼食時	夕食時	朝食時	昼食時	夕食時
受　渡															
数　量															

【 そ の 他 教 材・トッピング 等 】

品　名	受渡月日	受取時間	数量	晴天時	雨天時
	/				
	/				
	/				
	/				

※本申込書に記入された情報は，利用に関する連絡及び事務処理のために利用いたします。

国立大隅青少年自然の家

食物アレルギー連絡一覧表(重要)

国立大隅青少年自然の家（FAX　0994-46-2540）

利用者全員を対象に、利用日の1ヶ月前までに本表を必ず提出してください。（該当者がない場合は提出不要）
メニューや使用食材にかかわらず、食物アレルギーに関するすべての情報をご提供願います。
期限内にご提出いただけない場合は、準備等の都合上対応できない場合があります。
※食堂担当者から、直接確認等の連絡をしますので、幼児および児童生徒の場合は必ず保護者の確認をして記入してください。
※各メニューの主な原材料・アレルギー物質についてはホームページを必ず確認して記入してください。

提出枚数	／　枚目

提　出　日　　年　　月　　日

施設記入欄	食堂連絡済	年　月　日	印

団体名		TEL	
担当者		FAX	
利用期間	年　月　日（　）～　年　月　日（　）		
該当者	あり（医師により診断され、自宅や学校等で除去されている方のみ下記に記入）		

No.	該当者氏名	年齢	アレルギン食材（該当する全てのアレルゲン食材に○をし、その他の食材は、〔　〕内に全てご記入ください。）				希望対応		食堂記入欄
1			卵・乳・小麦・落花生・そば・かに・えび・その他〔　〕				A	C	
			エピペンの持参	有・無	ごく微量でも症状を引き起こす可能性があるか	有・無	B	D	
			調理用油の共有は可能か	可・不可	緊急連絡先(氏名)	TEL			
食堂記入覧対応内容					備考				
2			卵・乳・小麦・落花生・そば・かに・えび・その他〔　〕				A	C	
			エピペンの持参	有・無	ごく微量でも症状を引き起こす可能性があるか	有・無	B	D	
			調理用油の共有は可能か	可・不可	緊急連絡先(氏名)	TEL			
食堂記入覧対応内容					備考				
3			卵・乳・小麦・落花生・そば・かに・えび・その他〔　〕				A	C	
			エピペンの持参	有・無	ごく微量でも症状を引き起こす可能性があるか	有・無	B	D	
			調理用油の共有は可能か	可・不可	緊急連絡先(氏名)	TEL			
食堂記入覧対応内容					備考				
4			卵・乳・小麦・落花生・そば・かに・えび・その他〔　〕				A	C	
			エピペンの持参	有・無	ごく微量でも症状を引き起こす可能性があるか	有・無	B	D	
			調理用油の共有は可能か	可・不可	緊急連絡先(氏名)	TEL			
食堂記入覧対応内容					備考				
5			卵・乳・小麦・落花生・そば・かに・えび・その他〔　〕				A	C	
			エピペンの持参	有・無	ごく微量でも症状を引き起こす可能性があるか	有・無	B	D	
			調理用油の共有は可能か	可・不可	緊急連絡先(氏名)	TEL			
食堂記入覧対応内容					備考				

希望の対応を下記の中から選んで「希望対応」欄に○を付してください。

A　持参品対応（アレルギー症状が重い又はアレルゲン食材が多い）
・食堂の冷蔵庫・冷凍庫での保管と加熱対応を希望する。

B　材料の一部を除去・代替（アレルゲン食材を除いた食事を提供します）
・エキスやコンタミネーション除去を含めた代替え対応の方は
盛り付けた分のみのご提供となりますので予めご了承ください。

C　利用者が成分表を見ながら自己判断で食べられる（利用団体の管理の下）

D　特に対応の必要なし

※食物アレルギーで症状の重い人は、対応できない場合もあります。
※この連絡表はアレルギー対応以外に使用しません。
※特定原材料7品目及び特定原材料に準ずる20品目の食材を使用しています。

アレルギー問い合わせ先　コンパスグループ・ジャパン（株）大隅店
TEL　0994-46-2683
FAX　0994-46-2618

自然の家バス運行希望申込書

※利用予定日の１ヶ月前までに提出してください。
※申込多数によりご希望に添えない場合がありますのでご了承ください。
※各団体の希望時刻を調整の上運行しますので，活動状況や交通状況等により突発的に前後する場合がありますので，予めご了承ください。

団 体 名				提出年月日	令和　　年　　月　　日
乗車人員	子ども（小学生以下）　名	ふりがな		連絡先（携帯電話）	
	大　人（中学生以上）　名	担当者（引率責任者）			

運 行 希 望 日		乗 車 場 所	乗車時刻	降 車 場 所	降車時刻	※ 所発	※ 車種	※ 運転者	※ 備　考
迎	月　　日（　　）		：		：	：	マイクロ 大型		
送	月　　日（　　）		：		：	：	マイクロ 大型		
	月　　日（　　）		：		：	：	マイクロ 大型		
	月　　日（　　）		：		：	：	マイクロ 大型		

※ 本申込書に記入された情報は，利用に関する連絡及び事務処理のためにのみ利用いたします。

国立大隅青少年自然の家

☆送迎バス運行条件☆

★運行可能人数
● 大型バス
マイクロバス
➡ １０名以上６０名以内

★運行可能時間
● 当施設を８：３０発～１７：１５着の範囲内

海浜活動用　参加者名簿　（ カヌー ）

※太枠の中を記入し、活動日の１ヶ月前までに提出してください。

団　体　名		引率責任者	
活 動 日 時	令和（　　）年（　　）月（　　）日	□午 前 ・ □午 後　※該当する方に ☑	

１ユニット			２ユニット		
団 体	緊急救助者		団 体	緊急救助者	
	陸上監視員			陸上監視員	
カヌー艇数	氏　　名		カヌー艇数	氏　　名	
1			11		
2			12		
3			13		
4			14		
5			15		
6			16		
7			17		
8			18		
9			19		
10			20		
	合計人数（　　）人			合計人数（　　）人	

当施設スタッフ名簿			
		現地責任者	
		管理棟責任者	
１ユニット		２ユニット	
指導職員		指導職員	
指導補助職員		指導補助職員	
監視艇操船者		監視艇操船者	

海浜活動用　参加者名簿　（　ゴムボート　）

※太枠の中を記入し、活動日の１ヶ月前までに提出してください。

団　体　名		引率責任者	
活 動 日 時	令和（　　）年（　　）月（　　）日	□午 前　・□午 後　※該当する方に☑	

※１ﾕﾆｯﾄごとの１艇に、当施設の指導職員が同乗します。

１ユニット

団 体		
	緊急救助者	
	陸上監視員	

艇数		氏　　名
1	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
2	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
3	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
4	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
5	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
		合計人数（　　）人

２ユニット

団 体		
	緊急救助者	
	陸上監視員	

艇数		氏　　名
6	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
7	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
8	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
9	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
10	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
		合計人数（　　）人

当施設スタッフ名簿

現地責任者	
管理棟責任者	

１ユニット

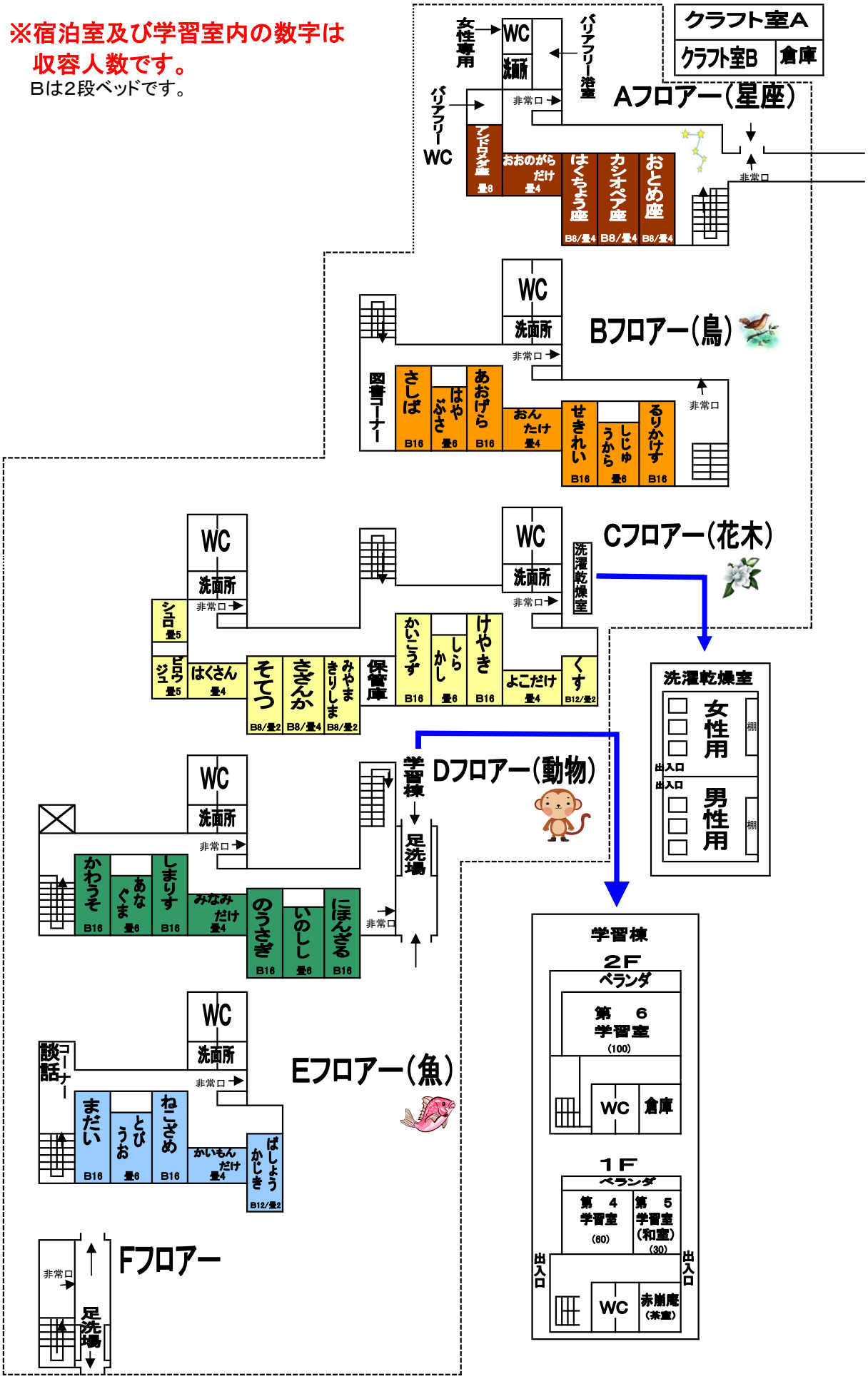
指導職員	
指導補助職員	
監視艇操船者	

２ユニット

指導職員	
指導補助職員	
監視艇操船者	

◎管理研修棟・宿泊棟・学習棟施設案内図

※宿泊室及び学習室内の数字は収容人数です。
Bは2段ベッドです。

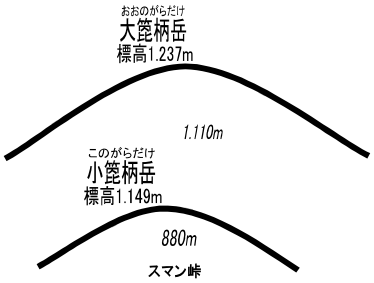


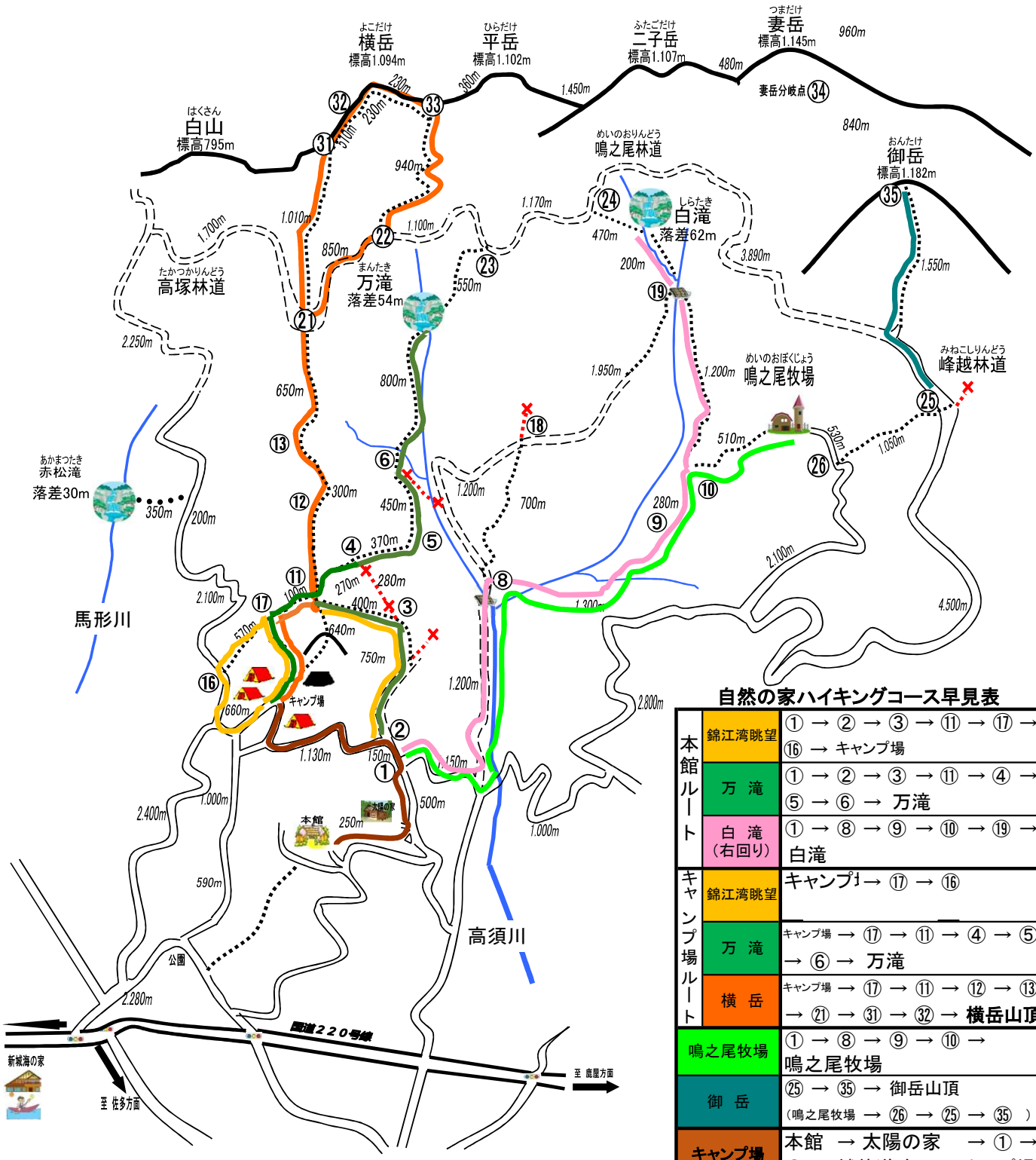
おおすみくん家　探検図
横岳(標高1,094m)
平岳(標高1,102m)
二子岳(標高1,107m)
妻岳(標高1,145m)
御岳(標高1,182m)
B炊飯場
テントサイト
万滝
A炊飯場
キャンプ場
管理棟
駐車場
白滝
鳴之尾牧場
登山道へ
花里町へ
本館
炊飯場
いろり庵
バリアフリーロッジ
太陽の家
太陽の丘
駐車場
WC
マウンテン
バイク倉庫
ふれあい
炊飯場
インライン
スケート場
バイパスへ
営火場(上)
学習棟
創作棟
草スキー(人工芝)
連絡通路
海浜施設へ
4 km
つどいの広場
大時計
営火場(下)
宿泊棟
海浜施設
新城海の家
休息所
炊飯場
コンビニ
カヌー艇庫
レストラン
本館
管理棟
プレイ
ホール

登山・ハイキング全体図

※天候等により通行できないコースが発生しますので、必ず自然の家に連絡確認をお願いします。

ハイキングコース
川
舗装道路
林道
通行不可





自然の家ハイキングコース早見表

本館ルート	錦江湾眺望	① → ② → ③ → ⑪ → ⑰ → ⑯ → キャンプ場
	万　滝	① → ② → ③ → ⑪ → ④ → ⑤ → ⑥ → 万滝
	白　滝（右回り）	① → ⑧ → ⑨ → ⑩ → ⑲ → 白滝
キャンプ場ルート	錦江湾眺望	キャンプ場 → ⑰ → ⑯
	万　滝	キャンプ場 → ⑰ → ⑪ → ④ → ⑤ → ⑥ → 万滝
	横　岳	キャンプ場 → ⑰ → ⑪ → ⑫ → ⑬ → ㉑ → ㉛ → ㉜ → **横岳山頂**
鳴之尾牧場		① → ⑧ → ⑨ → ⑩ → 鳴之尾牧場
御　岳		㉕ → ㉟ → 御岳山頂（鳴之尾牧場 → ㉖ → ㉕ → ㉟ ）
キャンプ場		本館 → 太陽の家 → ① → ② → 舗装道路 → キャンプ場

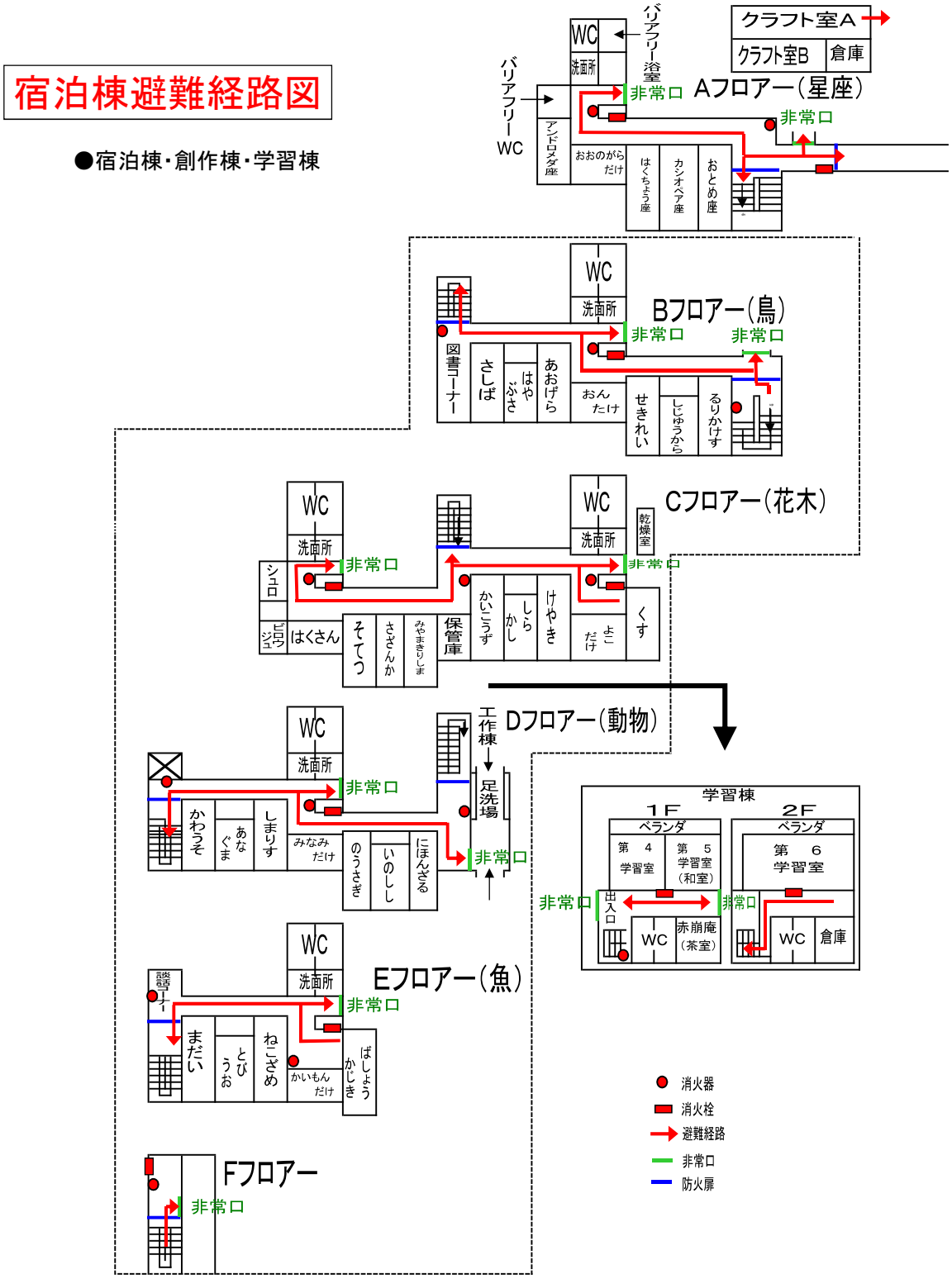
※キャンプ場ルートにはとんがり山を経由するコースもありますのでご相談ください。

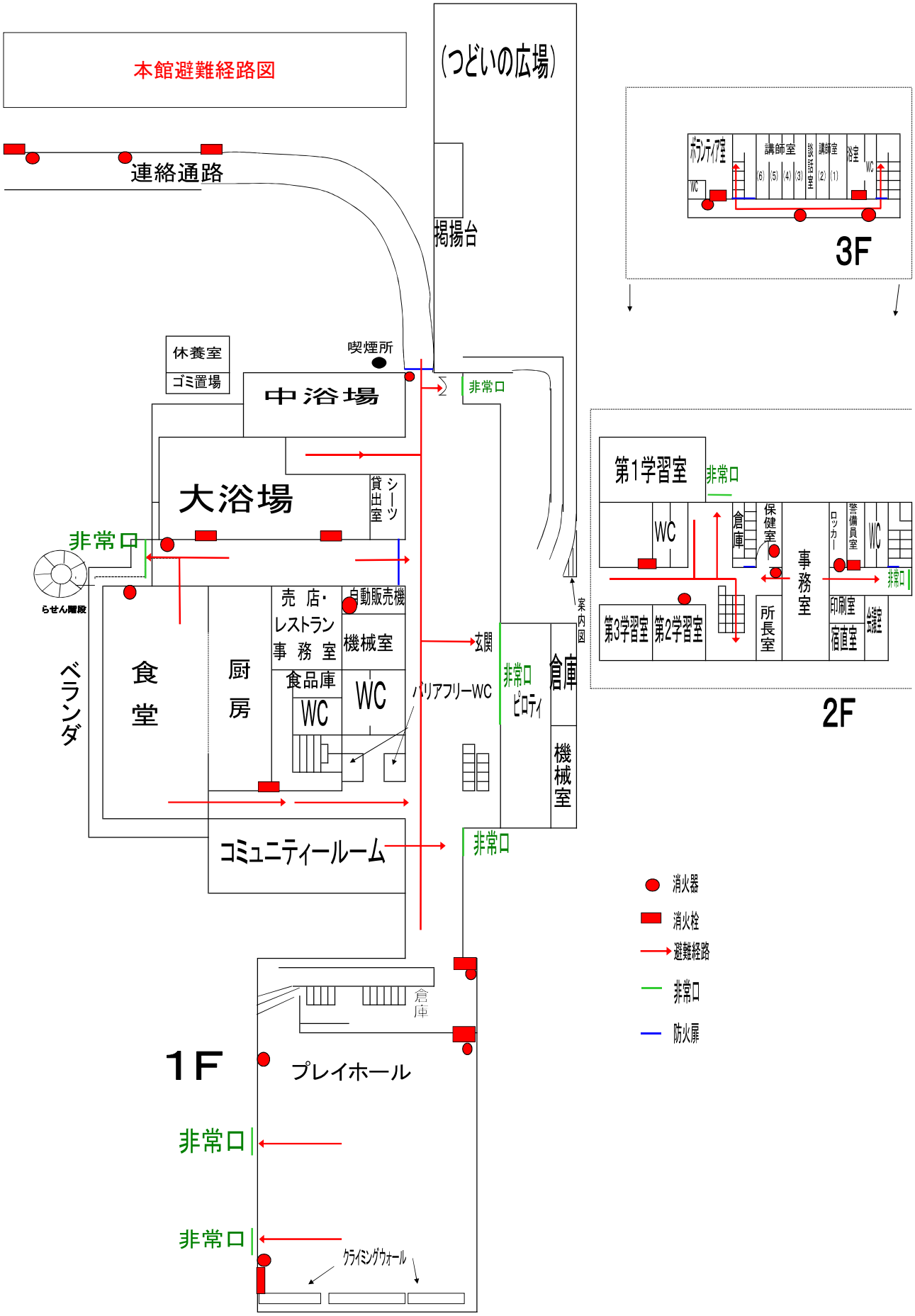
緊急時の対応・避難経路について

１、緊急時の避難場所はつどいの広場です。
２、引率者は活動前に避難経路を確認し、団体のみなさんに周知してください。
３、災害や火災が発生したときは、放送により避難連絡いたします。

＜　事務室への連絡　＞
電話番号　０９９４－４６－２２２２　（　夜間０９９４－４６－２５０２　）
内線　２４１・２４５　（　夜間４００・４０１　）

＜　医療機関の確認について　＞
医療機関や休日当番医、夜間の救急センターの連絡先は事務室へお問い合わせください。




本館避難経路図
(つどいの広場)
連絡通路
掲揚台
3F
ボランティア室
講師室
WC
浴室
休養室
ゴミ置場
喫煙所
中浴場
非常口
大浴場
シーツ貸出室
非常口
らせん階段
ベランダ
食堂
厨房
売店・レストラン事務室
自動販売機
機械室
食品庫
WC
WC
バリアフリーWC
玄関
非常口
ピロティ
倉庫
機械室
案内図
コミュニティールーム
非常口
2F
第1学習室
非常口
WC
倉庫
保健室
ロッカー
警備員室
WC
事務室
非常口
第3学習室
第2学習室
所長室
印刷室
宿直室
給湯室
消火器
消火栓
避難経路
非常口
防火扉
倉庫
1F
プレイホール
非常口
非常口
クライミングウォール

【国立大隅青少年自然の家案内図】

車での所要時間

- 鹿屋市街地・・・２０分
- 垂水市街地・・・３０分
- 志布志市・・・・６０分
- 霧島市・・・・・７０分
- 鹿児島市
  - （桜島フェリー経由）・・・８０分
  - （垂水フェリー経由）・・・８０分
  - （陸路）・・・・・・・・・１５０分
- 鹿児島空港I.C・・・９０分
- 都城I.C・・・・・１００分

独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立大隅青少年自然の家

〒　８９１－２３９６
鹿児島県鹿屋市花里町赤崩
ＴＥＬ　０９９４－４６－２２２２（代表）
０９９４－４６－２５０２（夜間）
ＦＡＸ　０９９４－４６－２５４０
Ｅ-mail　：　osumi@niye.go.jp
ＵＲＬ　：　http//osumi.niye.go.jp/

令和５年４月